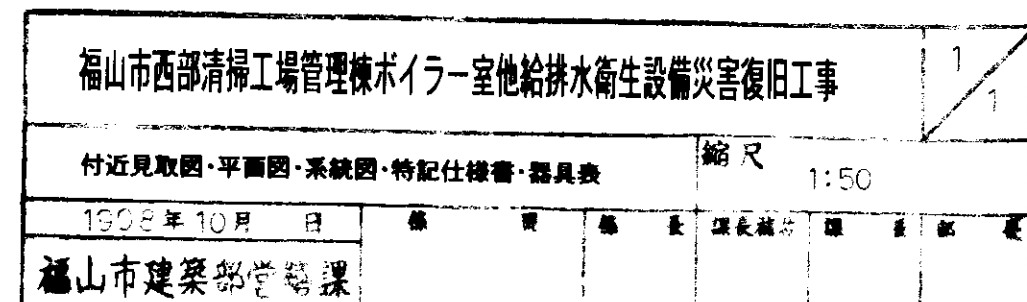
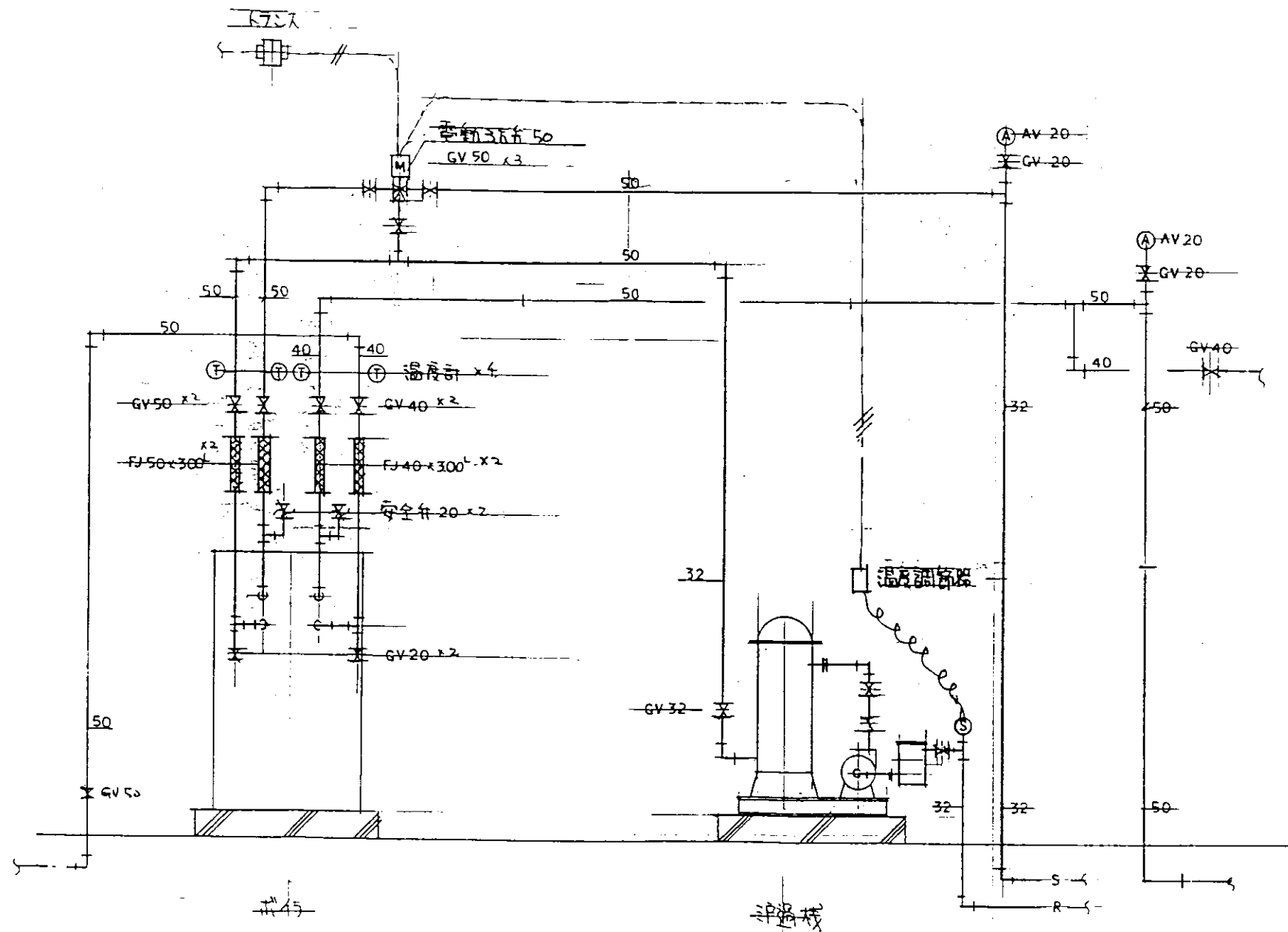


施設名称 西部清掃工場

工事名称 管理棟ボイラー室他給排水衛生設備災害復旧工事

番号	図面名称
1	図面リスト
2	付近見取図・平面図・系統図・器具表 他
3	施工図（系統図・平面図）
4	
5	
6	
7	
8	
9	
1 0	
1 1	
1 2	
1 3	
1 4	
1 5	
1 6	
1 7	
1 8	
1 9	
2 0	





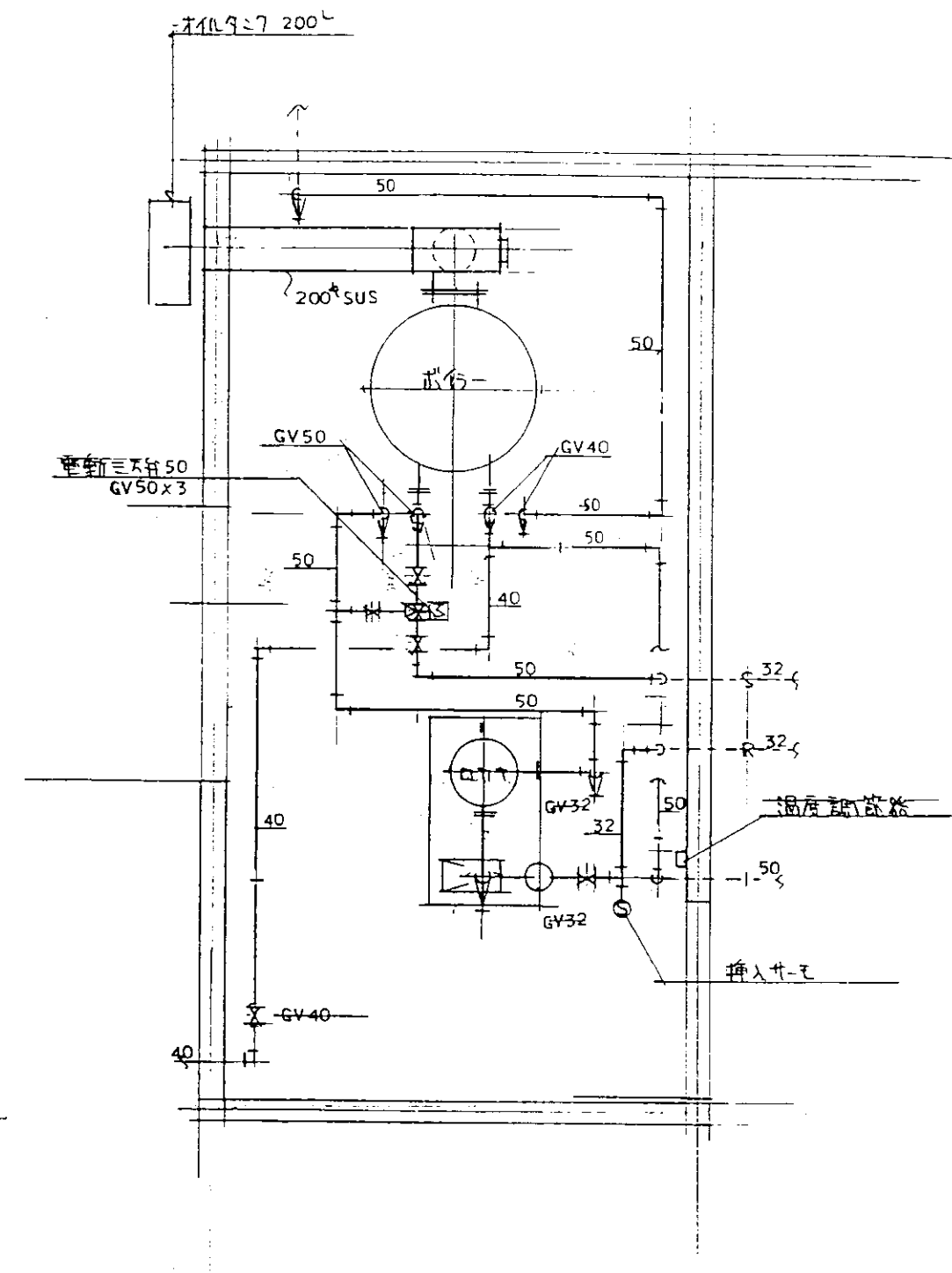
系統図

福山市瀬戸町大字長和250番地の6

福山管工 有限会社

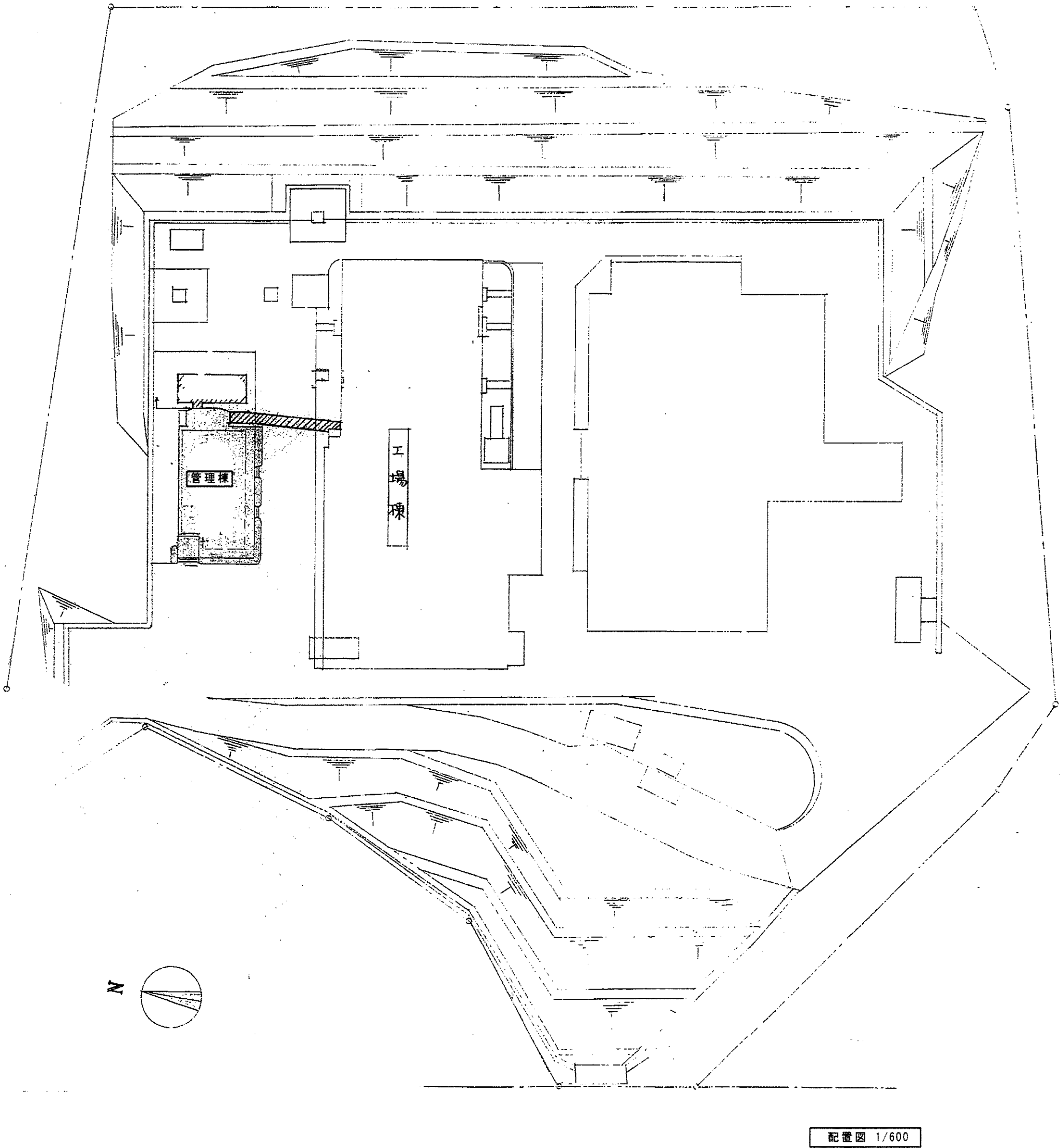
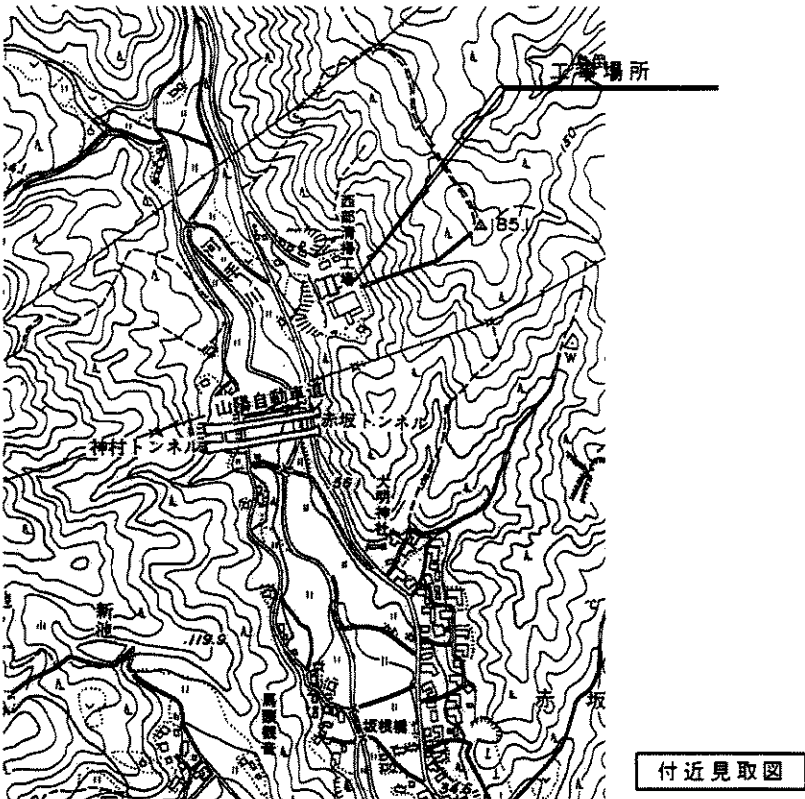
電話 (0840) 52-0123

現場代理人 大島正洋

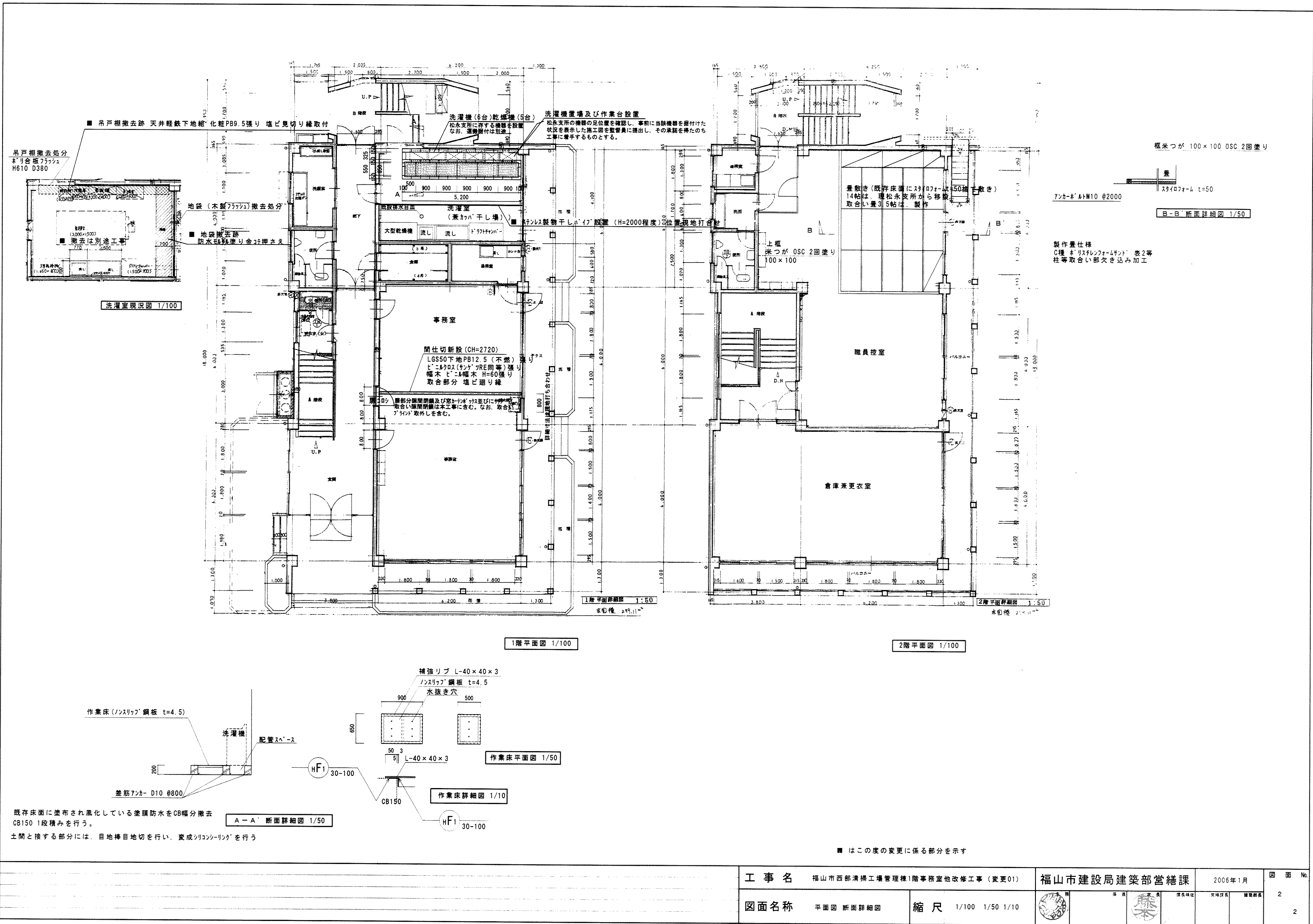


平面図 1/30

福山市西部清掃工場管理棟1階事務室他改修工事 特記仕様書			5 仮設工事	1) 1階事務室は、当該室を使用しながらの工事であるため、密接な工程調整、埃防止のための養生等を行う必要がある。
1 工事名称	福山市西部清掃工場管理棟1階事務室他改修工事			
2 工事場所	福山市赤坂町赤坂521番地			
3 工事概要	1 管理棟1階事務室改修 一式			
	2 管理棟1階洗濯室改修 一式			
	3 管理棟2階職員控室改修 一式			
	1) 一般共通事項			
	・ 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、公共建築工事標準仕様書（平成16年版）による。ただし、アスベスト成形板の処理等は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修、公共建築改修工事標準仕様書（平成16年版）による。			
	・ 本工事請負者は、地元企業及び地場製品の積極的な活用に努める。			
	・ 設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まり又は取り合い等の関係で、設計図書によることが困難又は不都合な場合が生じたときは、監督員と協議する。			
	2) 適用基準			
	建設工事公衆災害防止対策要綱（建築工事編）建設経済局建設業課住宅局建築指導課監修			
	建築工事安全施工技術指針 建設大臣官房官庁営繕部監督課長通達公共建築改修工事標準仕様書 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（平成16年版）			
	請負者は、監理技術者及び主任技術者を建設業法により定め、工事現場内において工事名・工期・写真・所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。			
	本工事で発生する廃棄物は、すべて構外に搬出し、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」その他関係法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に基づき適正に処理する。			
	※本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物埋立税が課税されるので適正に処理する。なお、本工事では広島県産業廃棄物埋立税相当額を見込んでいる。			
	工事中（下地処理、材料搬入、廃棄物処理状況その他）及び完成写真を写真帳（サービス版カラー又はデジタルカメラ撮影のうえカラープリント）に整理し1部提出する。			
	工事用水及び工事用電力は、当該施設のもの無償で使用できる。福山市より本施設の鍵を借り受け施工を行う場合は、施設管理及び火元確認を確実に行うものとする。			
	施工にあたっては、養生を十分に行い既存工作物等の破損防止に努める。なお、既存工作物等を破損した場合は、請負者の責任においてこれらを復旧する。			



工 事 名		福山市西部清掃工場管理棟1階事務室他改修工事		福山市建設局建築部営繕課		2006年1月		図 面 No.	
図面名称		付近見取図・配置図		縮 尺		1/600		1	
								2	



					工 事 名		福山市西部清掃工場管理棟1階事務室他改修工事（変更01）		福山市建設局建築部営繕課		2006年1月		図 面 No.							
					図面名称		平面図 断面詳細図		縮 尺 1/100 1/50 1/10				係 長  課長代理		実務課長		建築部長		2	
																			2	

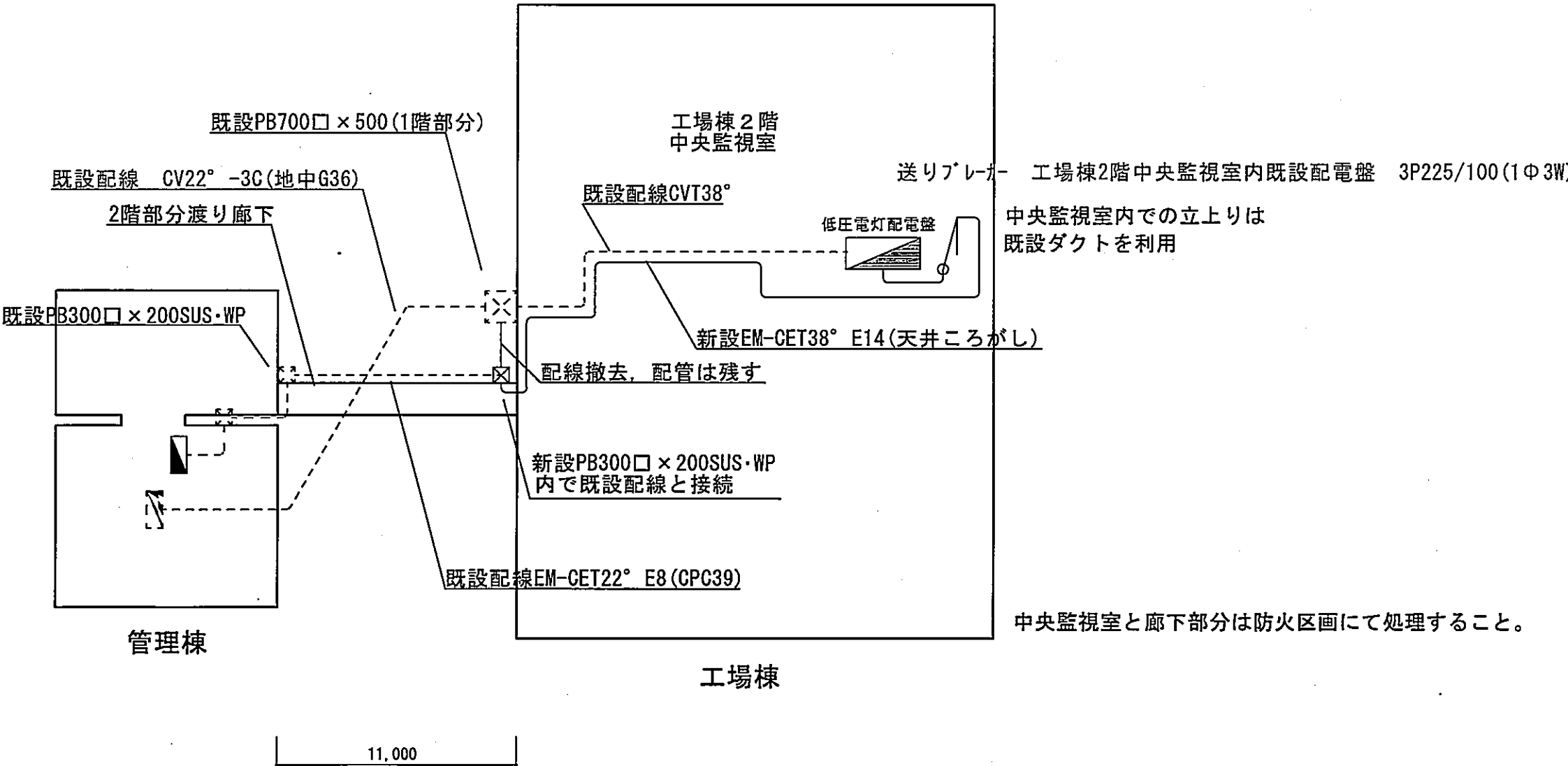
工事名称 福山市西部清掃工場管理棟洗濯室配線盤他修理
工事場所 福山市赤坂町521番地
工事概要 管理棟洗濯室配電盤他修理～1式
幹線改修電気設備工事～1式

工事仕様

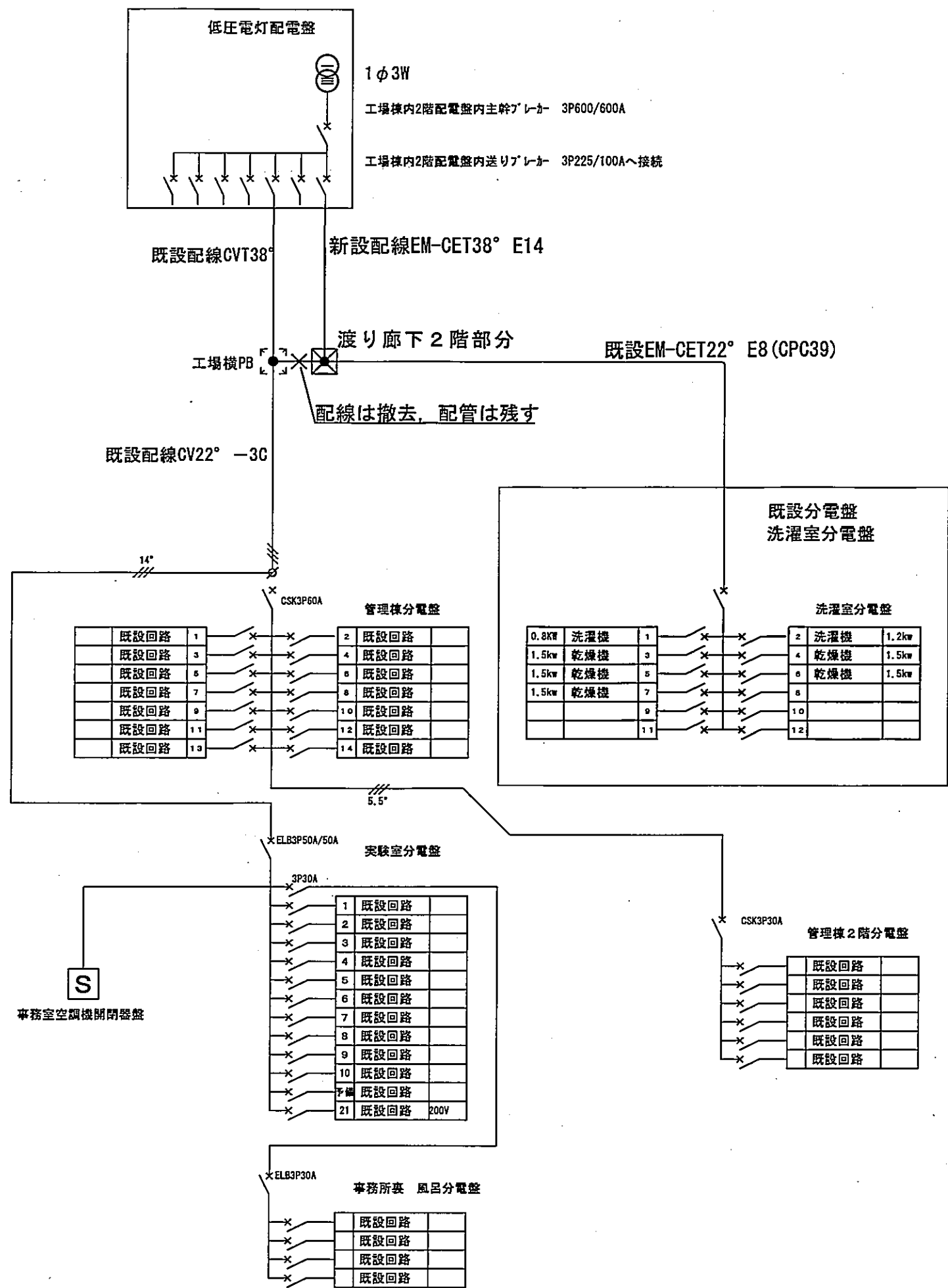
- ・図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部電気設備工事共通仕様書（16年版）及び同標準図（16年版）・電気設備基準内線規定による。
- ・提出書類
 - ・工事写真・・・・・・1部
 - ・機器承諾図・・・・・・1部

工事完成引渡し後、満1年間以内に施工又は材料、機器の欠陥等に基づく故障が生じた場合、請負者の負担にて速やかに補修又は取替を行う。

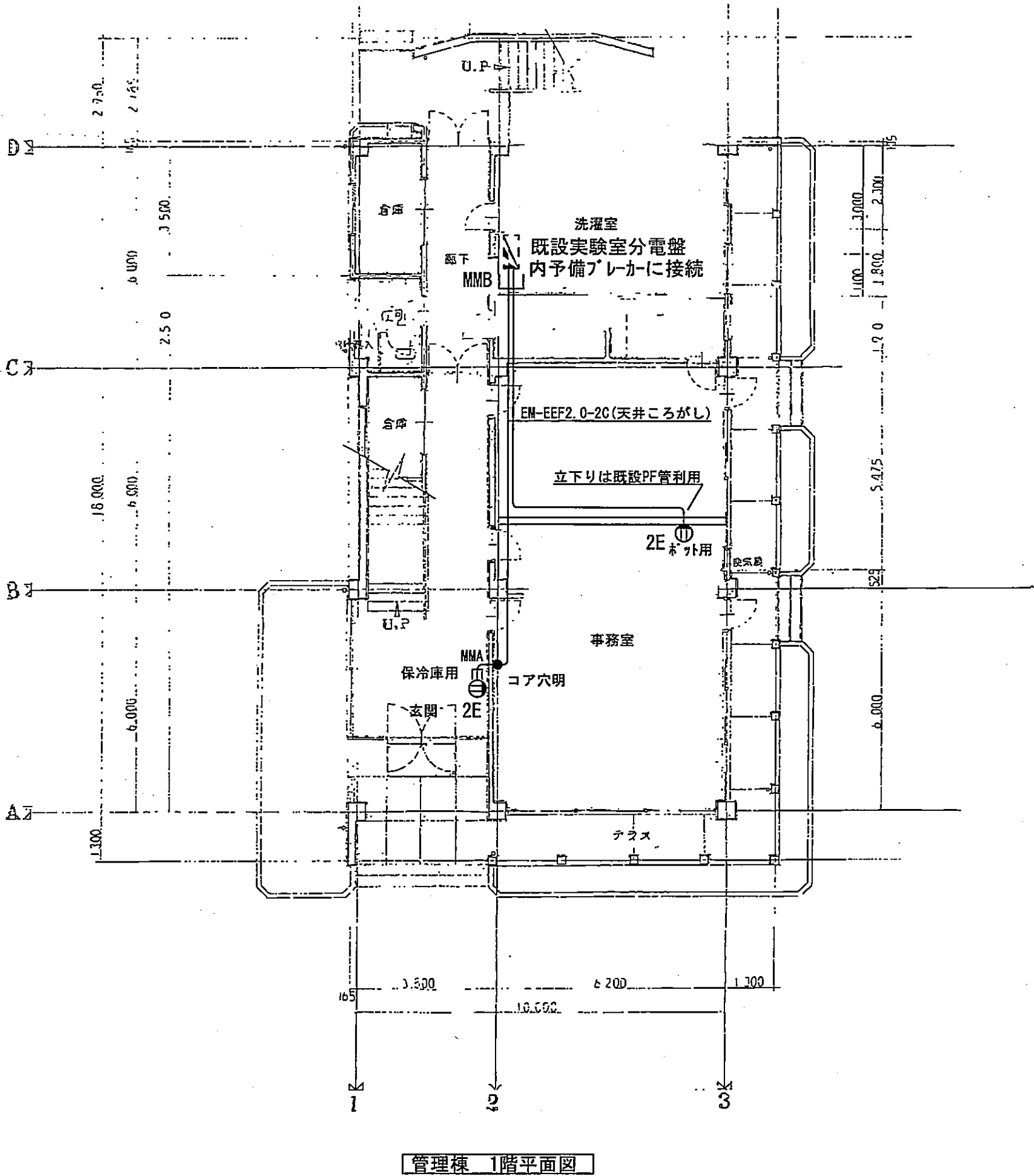
特記仕様 停電作業時は、西部清掃工場と十分打合せ後行う。



配置図



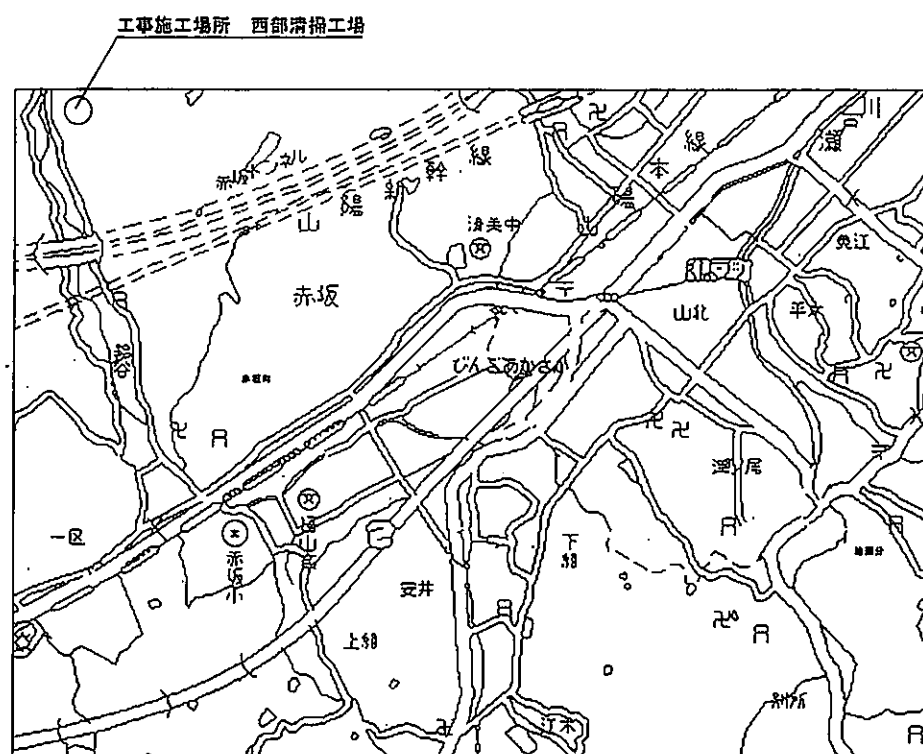
管理棟内 幹線系統図



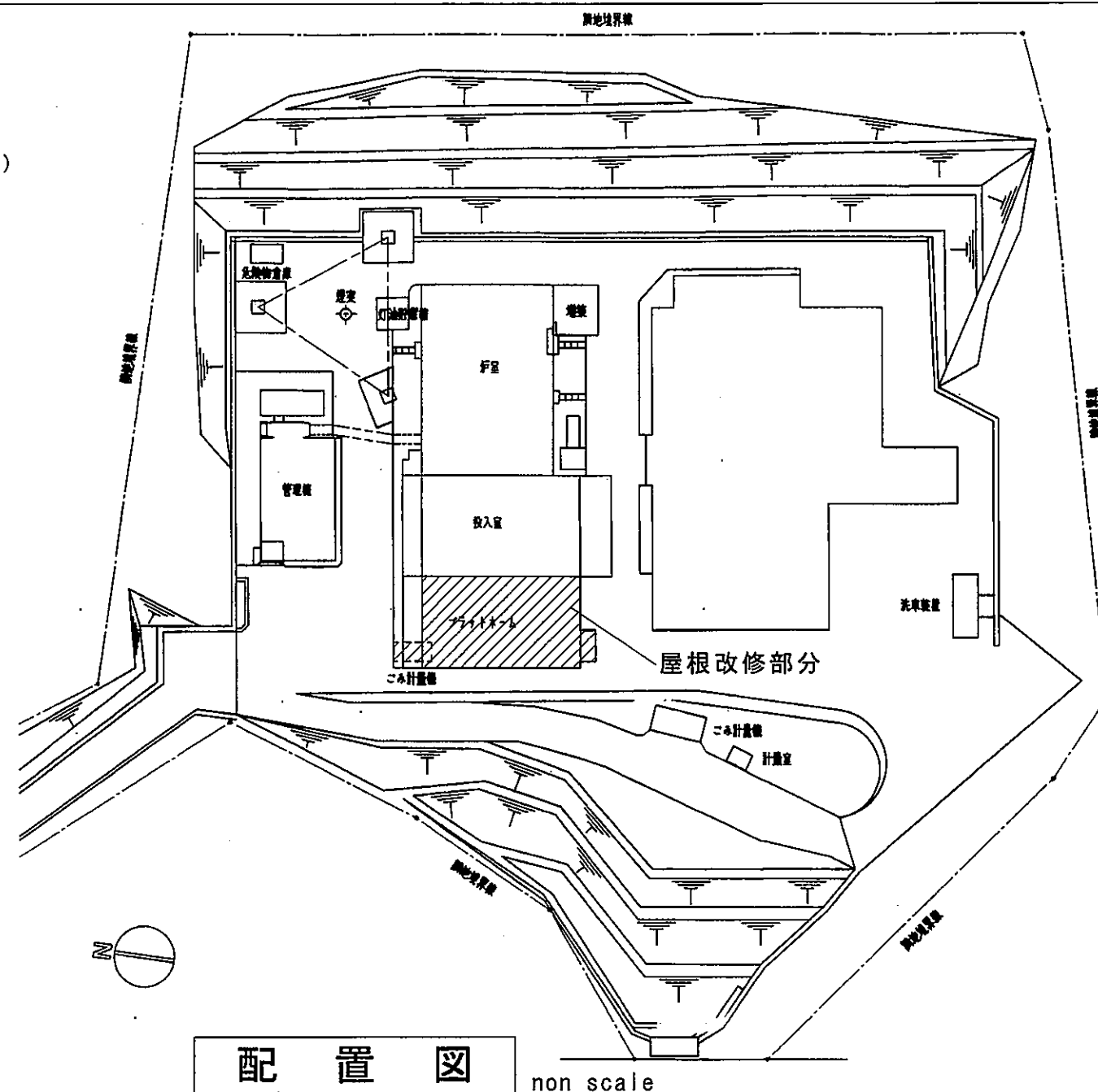
管理棟 1階平面図

工事仕様書

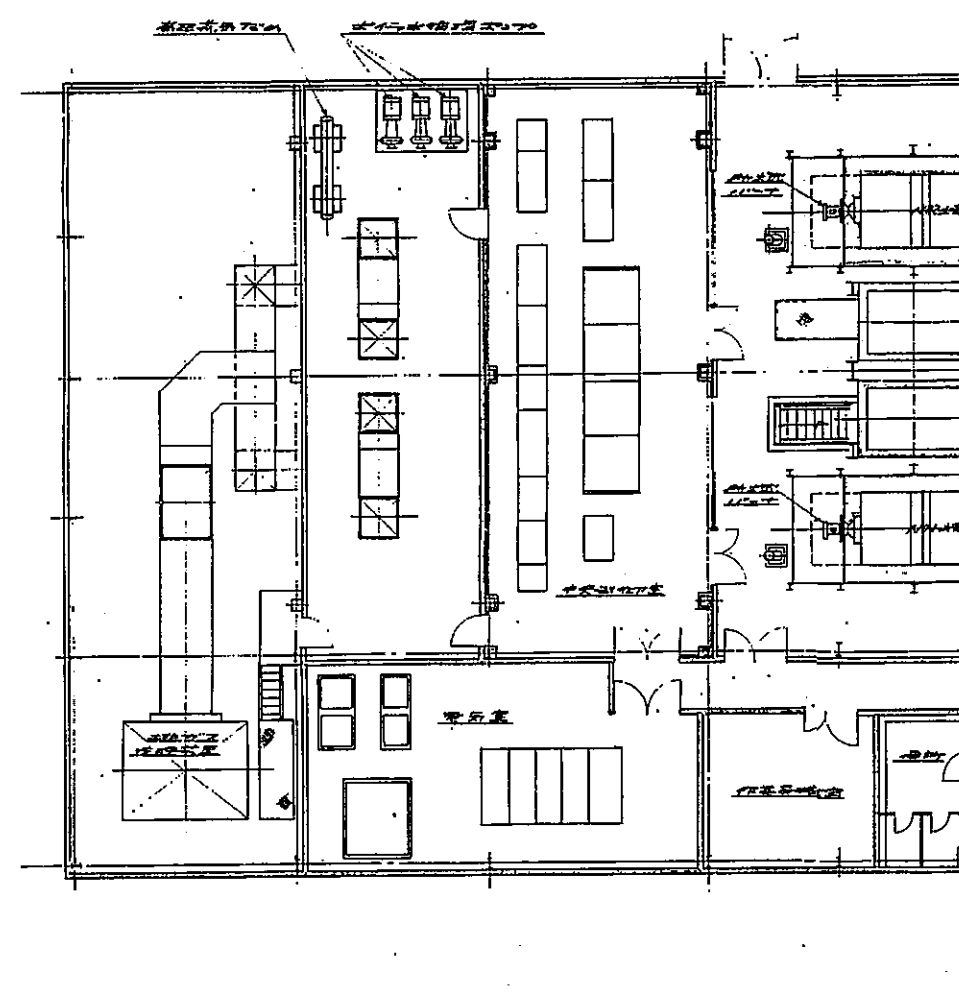
1. 工事名称 福山市西部清掃工場ブラットホーム屋根改修工事（緊急経済分）
2. 工事場所 福山市赤坂町大字赤坂521番地
3. 工事概要 ブラットホーム屋根改修工事 一式
4. 工事仕様
 - 1) 図面及び特記事項に記載がない事項は全て国土交通省大臣官房長官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」・「公共建築改修工事標準仕様書」による。
建築材料の製造所、製品及び施工業者などは、特記されたもの又は同等のものとする。ただし、同等とする場合は、監督員の承諾を受ける。
安全対策一施工に際しては、関係法令を遵守し工事現場内の安全を図る。工事中は養生を十分に行い既存、既存工作物を破損した場合は、請負者の責任において復元する。
 - 2) 地元企業及び地場製品の活用
請負者は地元企業及び地場製品の積極的活用努める。
 - 3) 疑義に対する協議等
設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まり又は取り合い等の関係で、設計図書によることが困難又は不都合な場合が生じたときは、監督員と協議する。
 - 4) 請負者は、監理技術者および主任技術者を建設業法により定め、工事現場内において工事名工期・写真・所属会社名及び証明印の入った名札を着用する。（下請を含む。）
 - 5) 発生材の処理
「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」、「再資源の利用促進に関する法律」、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、その他関係法令等によるほか、建設廃棄物処理方針に基づき適正に処理する。
 - 6) 工事及び完成写真
着工前、工事中（工程別）、完成時 サービス版カラーにて1部提出する。
施工図、承諾図等、その他監督員が指示する書類を遅滞なく提出する。
 - 7) 安全対策
施工に際しては、関係法令を遵守し工事現場の安全を図る。
 - 8) 契約工期には、別途工事の工期と検査期間14日を含んでいる。
5. 工事内容
 - 1) ブラットホーム上部の屋根をカバー工法により改修する。
(既存水切取替)
 - 2) 北側及び南側屋根葺き替え
 - 3) 軒とい取替



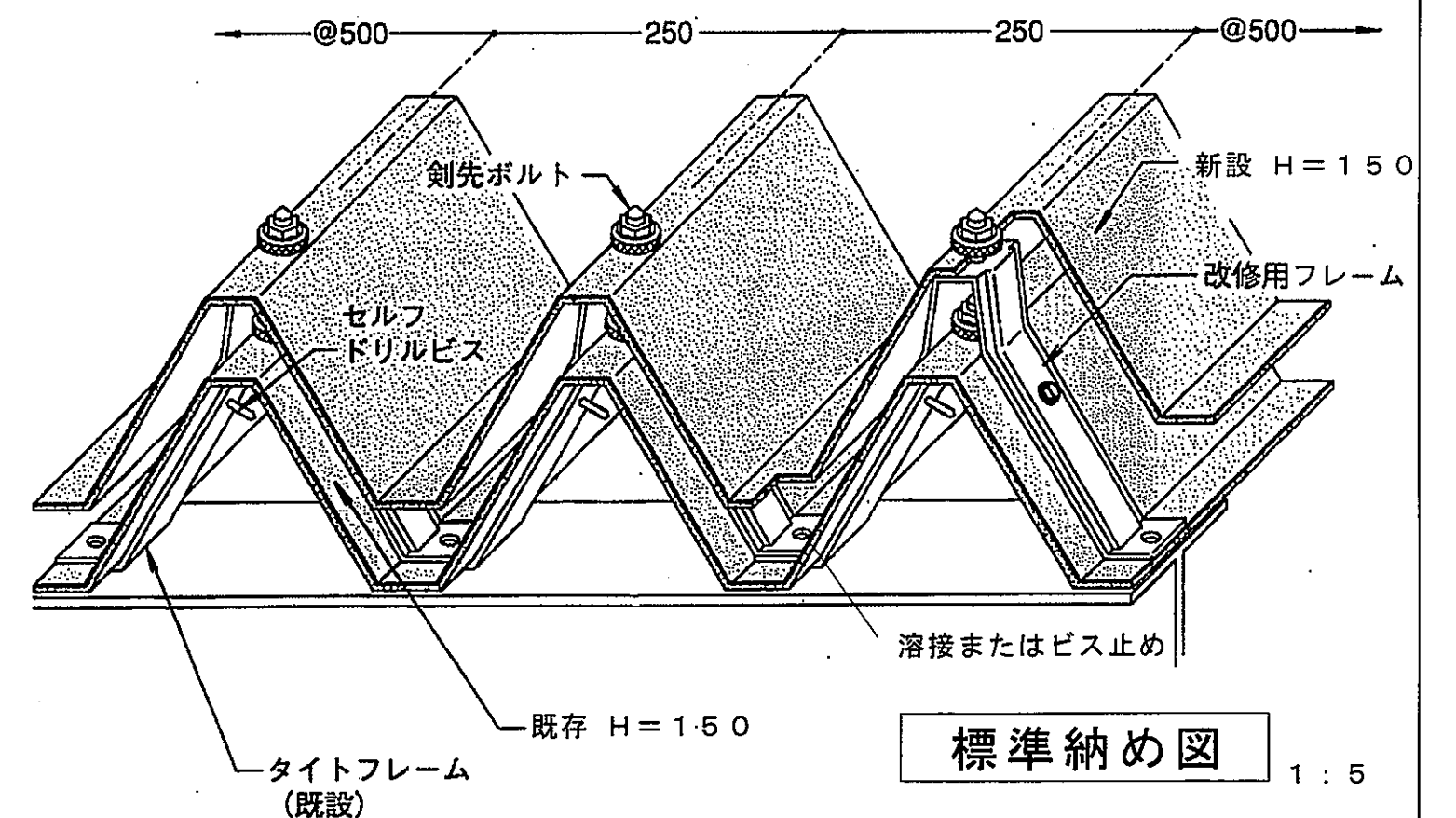
附近見取圖



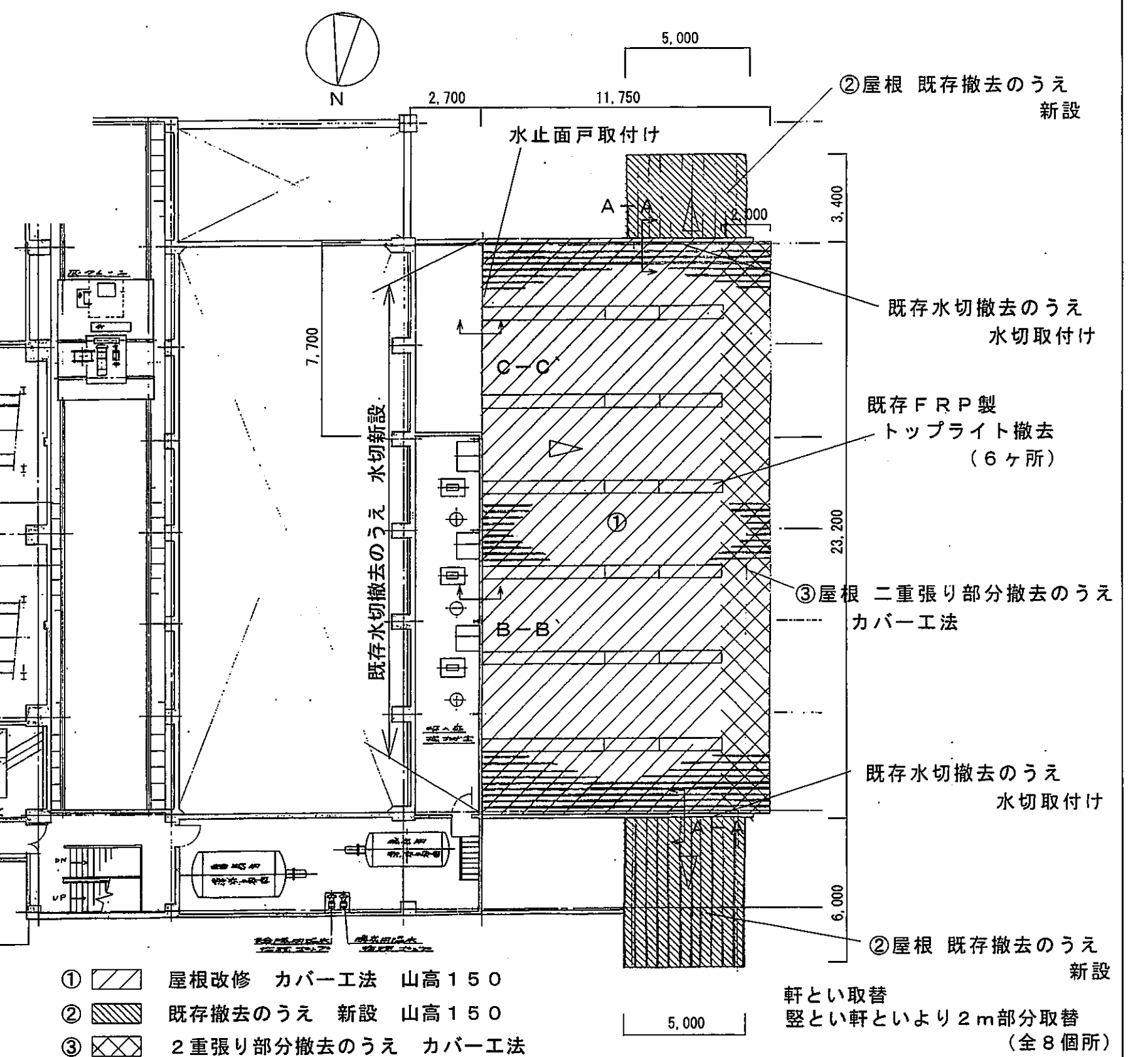
配置図



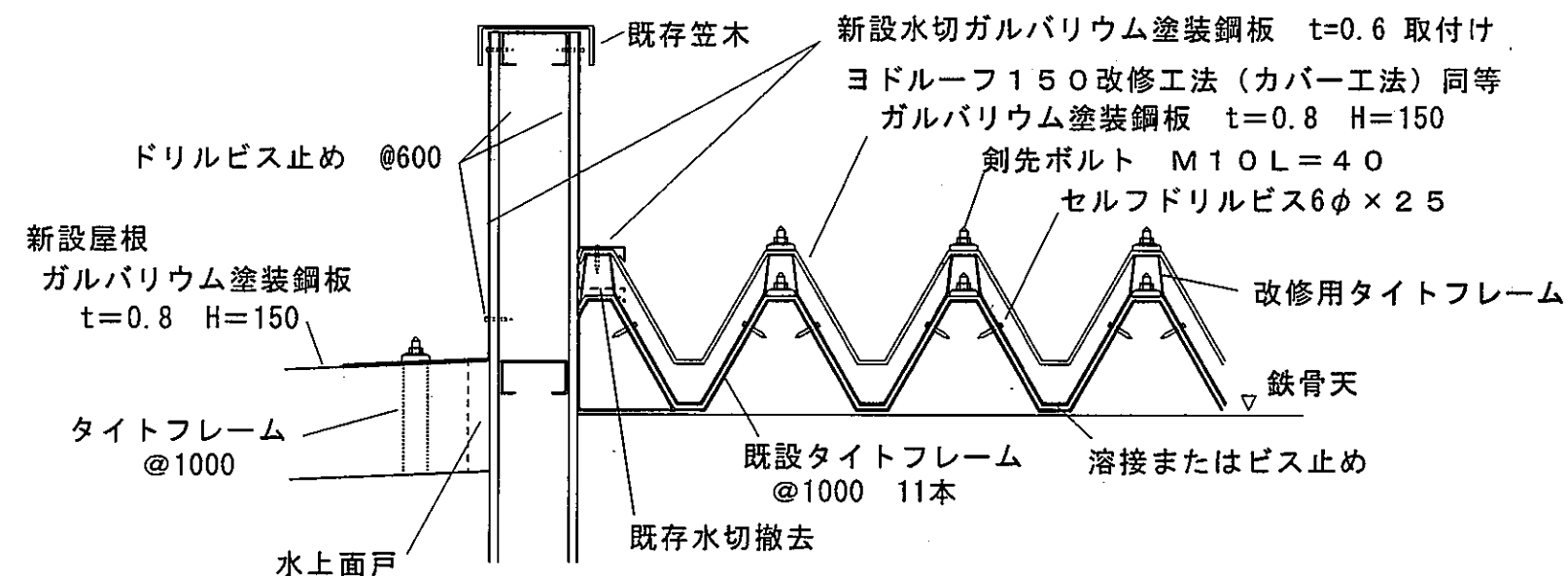
1 階平面図



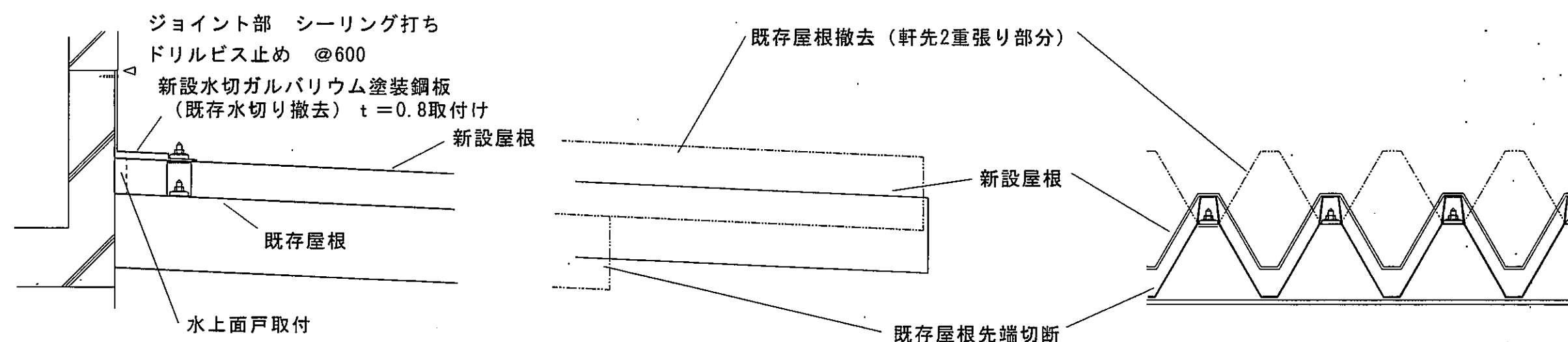
標準納め図



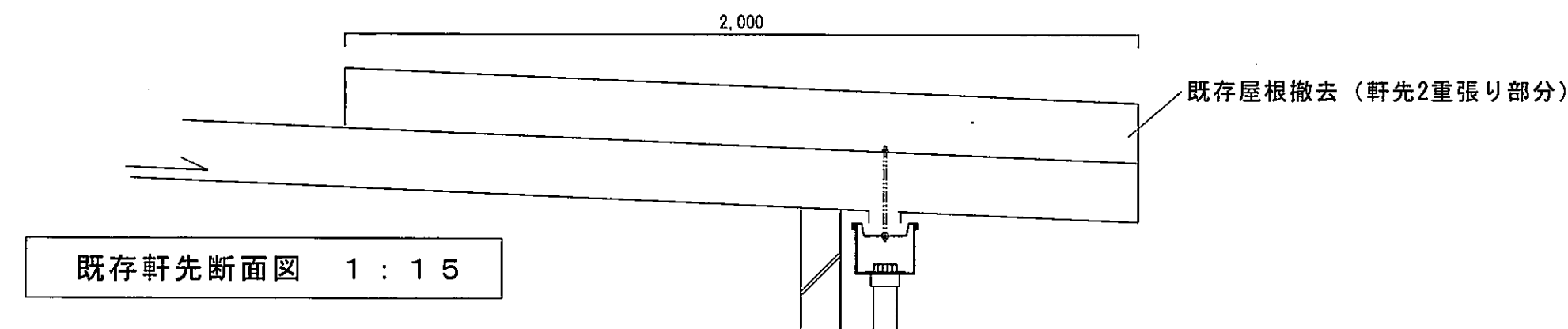
	工 事 名	福山市西部清掃工場プラットホーム屋根改修工事 (緊急経済分)		 福山市建設局建築部営繕課						図面 NO. 1
										1
										2
	図面名称	工事仕様書・附近見取図・配置図 1階平面図 断面図	2010年5月	係員	 主務	次長	 課長補佐	 営繕課長	建築部長	



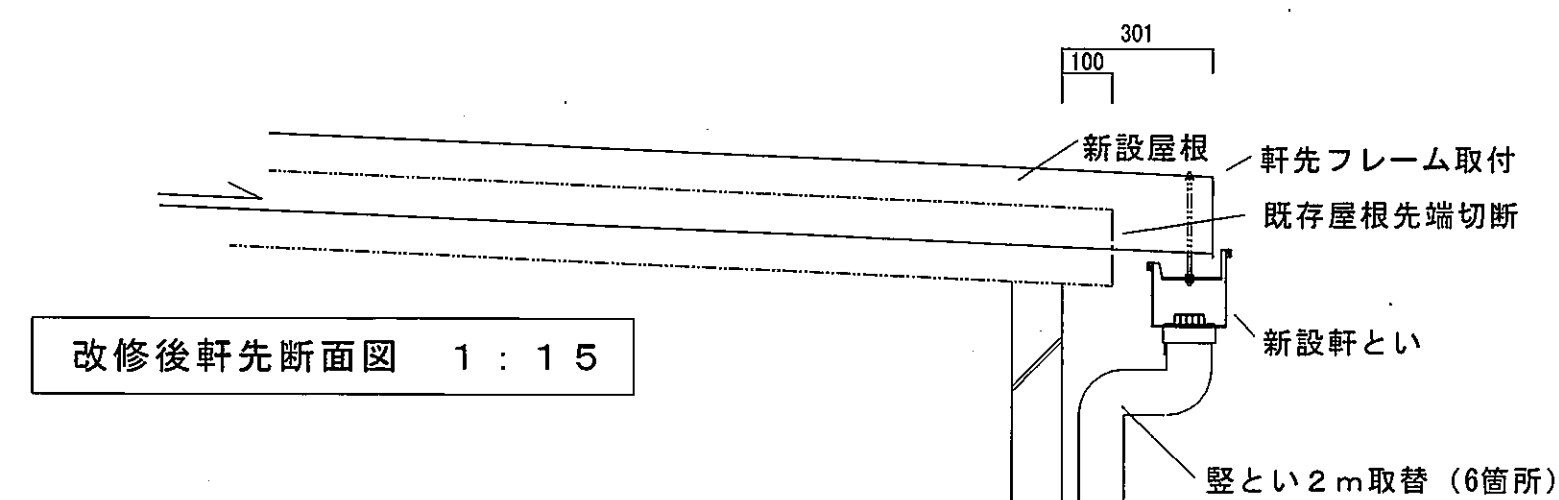
A-A'断面詳細図 1:10



B-B'断面詳細図 1:10

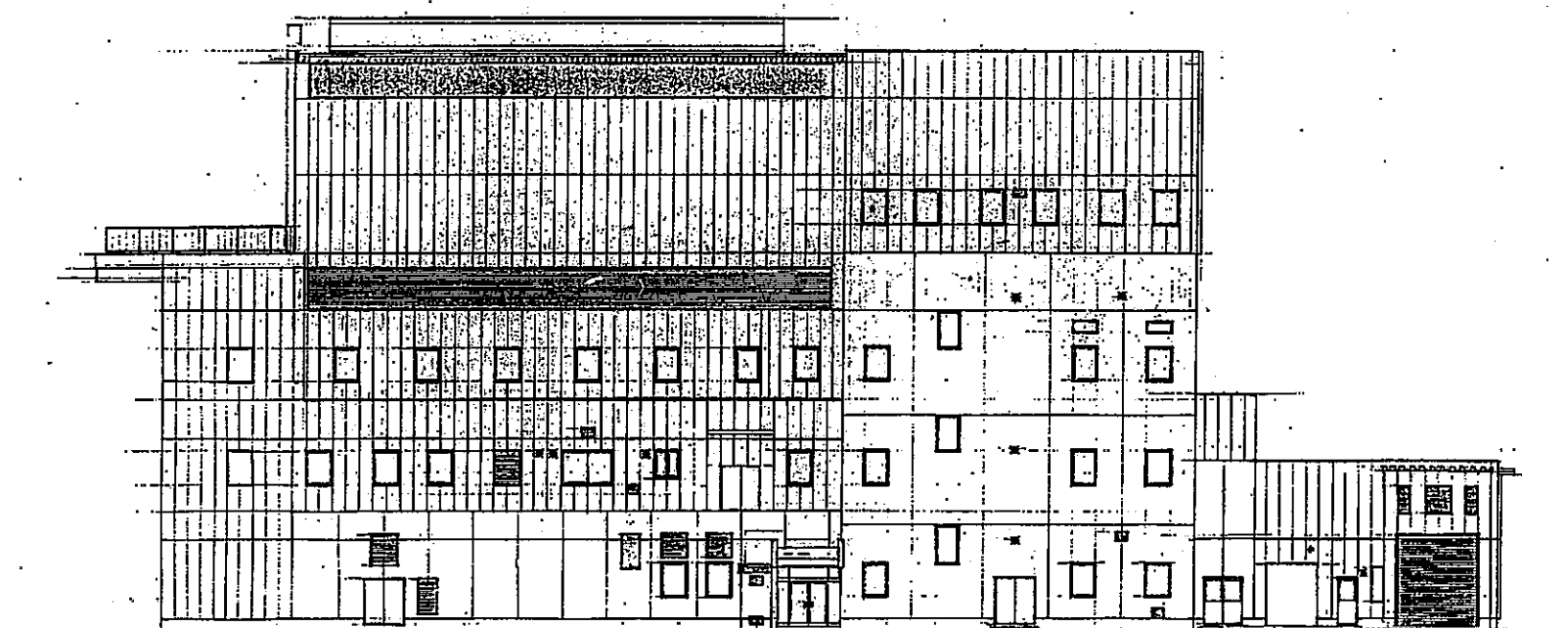


既存軒先断面図 1:15



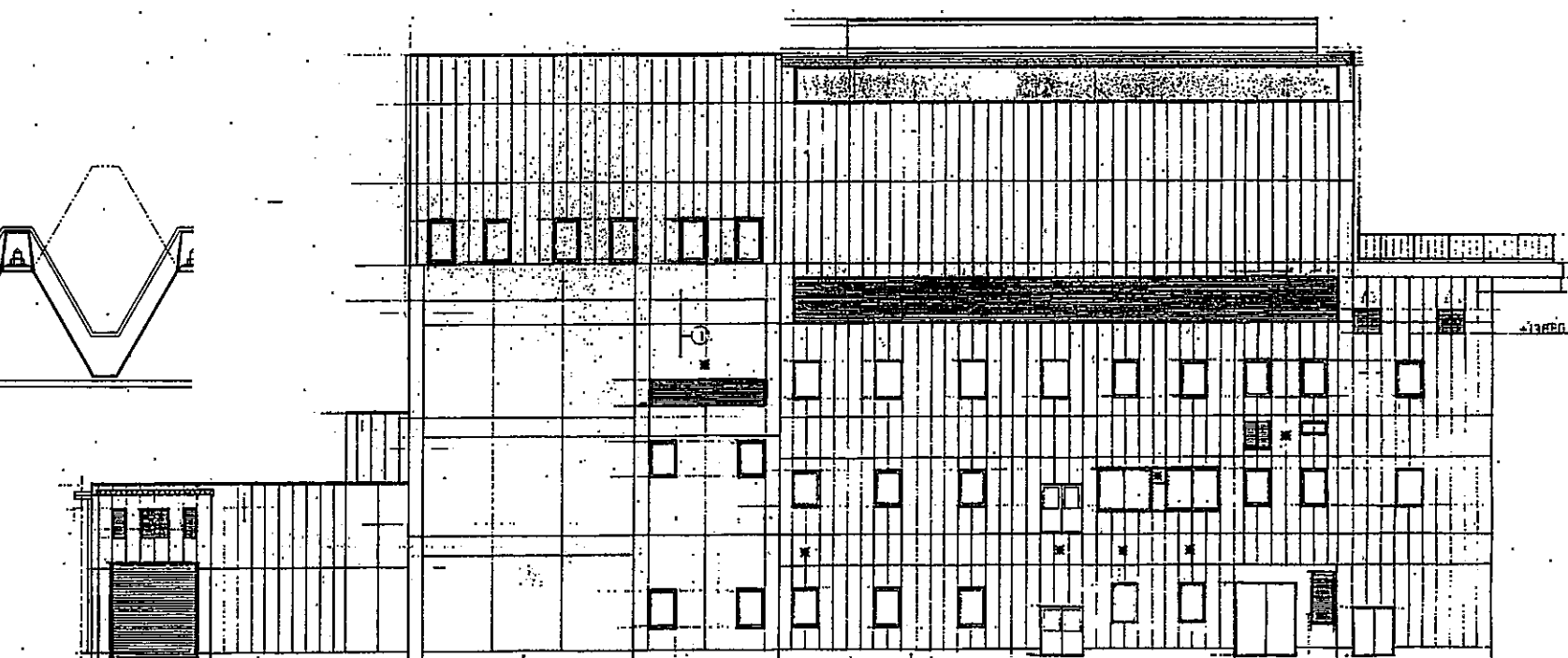
改修後軒先断面図 1:15

※ ガルバリウム鋼板=アルミ(55%)亜鉛合金めっき塗装鋼板



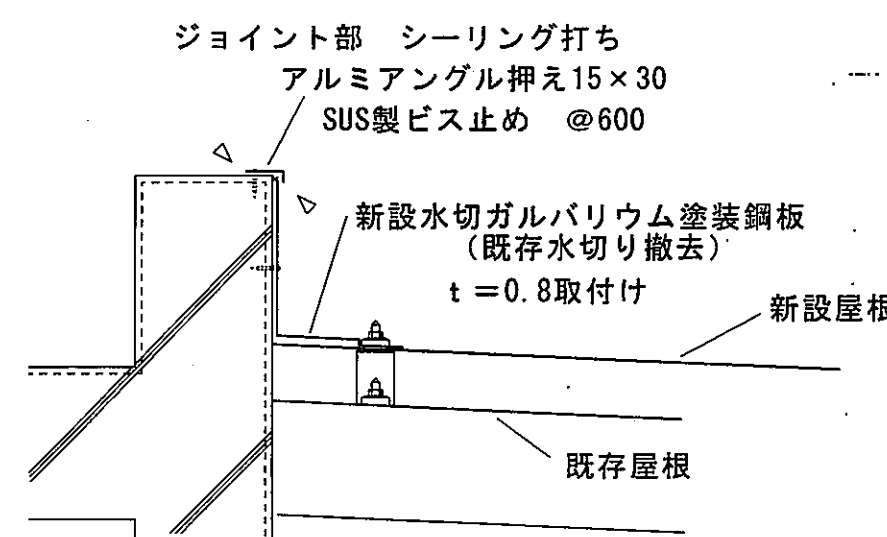
北側立面図

non scale

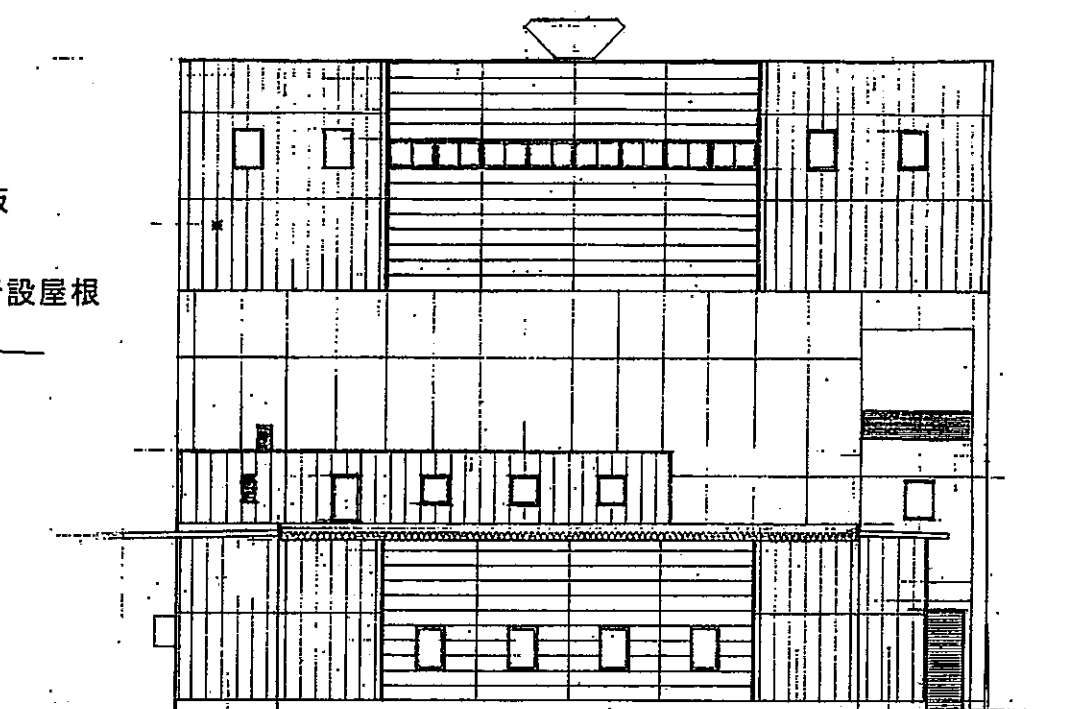


南側立面図

non scale



C-C'断面詳細図 1:10



西側立面図

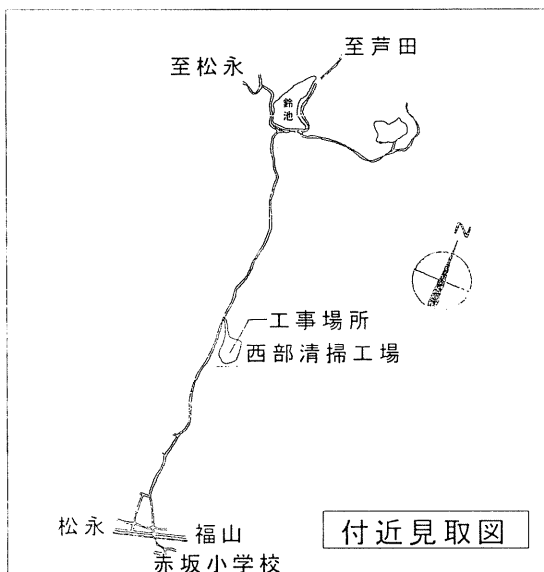
non scale

	工事名	福山市西部清掃工場プラットホーム屋根改修工事 (緊急経済分)		 福山市建設局 建築部 営繕課 係員 主務 次長 課長補佐 営繕課長 建築部長	図面NO. 2
	図面名称	北側立面図・南側立面図・西側立面図	2010年5月		2
		断面図・断面詳細図			2

- I. 工事概要
- 工 事 名 称 福山市西部清掃工場二酸化炭素消火設備改修工事
- 工 事 場 所 福山市赤坂町大字赤坂521番地
- 工 事 内 容 消防用設備（二酸化炭素消火設備）の改修を行う。
・貯蔵容器、起動用容器、開放器、制御盤の取替を行う。撤去品は、法令に従い処理する。
・制御盤取付に際しては、雨水等の進入防止のため下部より配管配線を行うよう一部の改修を含む。
・系統消防への危険物に関する変更許可申請は本工事にて行い、検査完了をもって完成とする

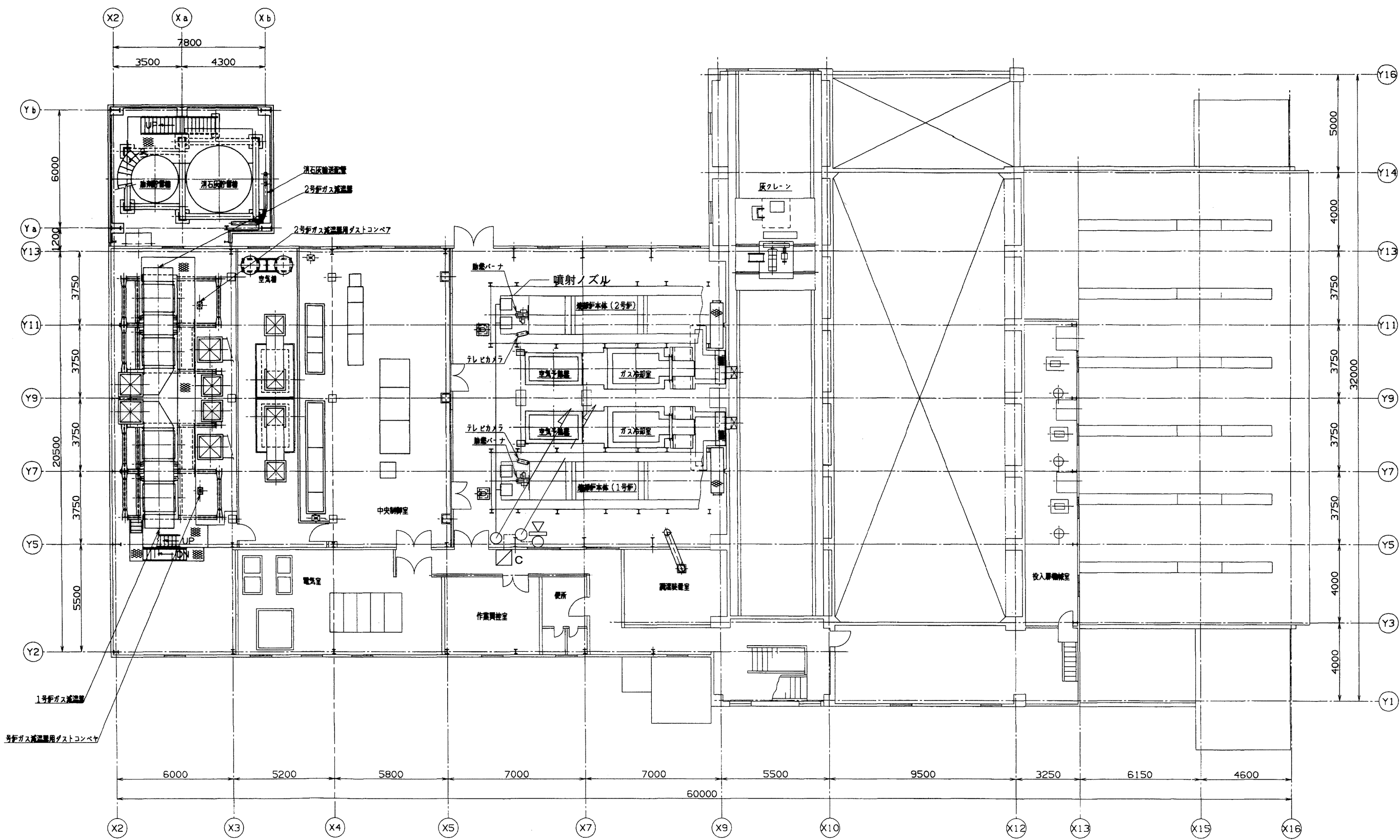
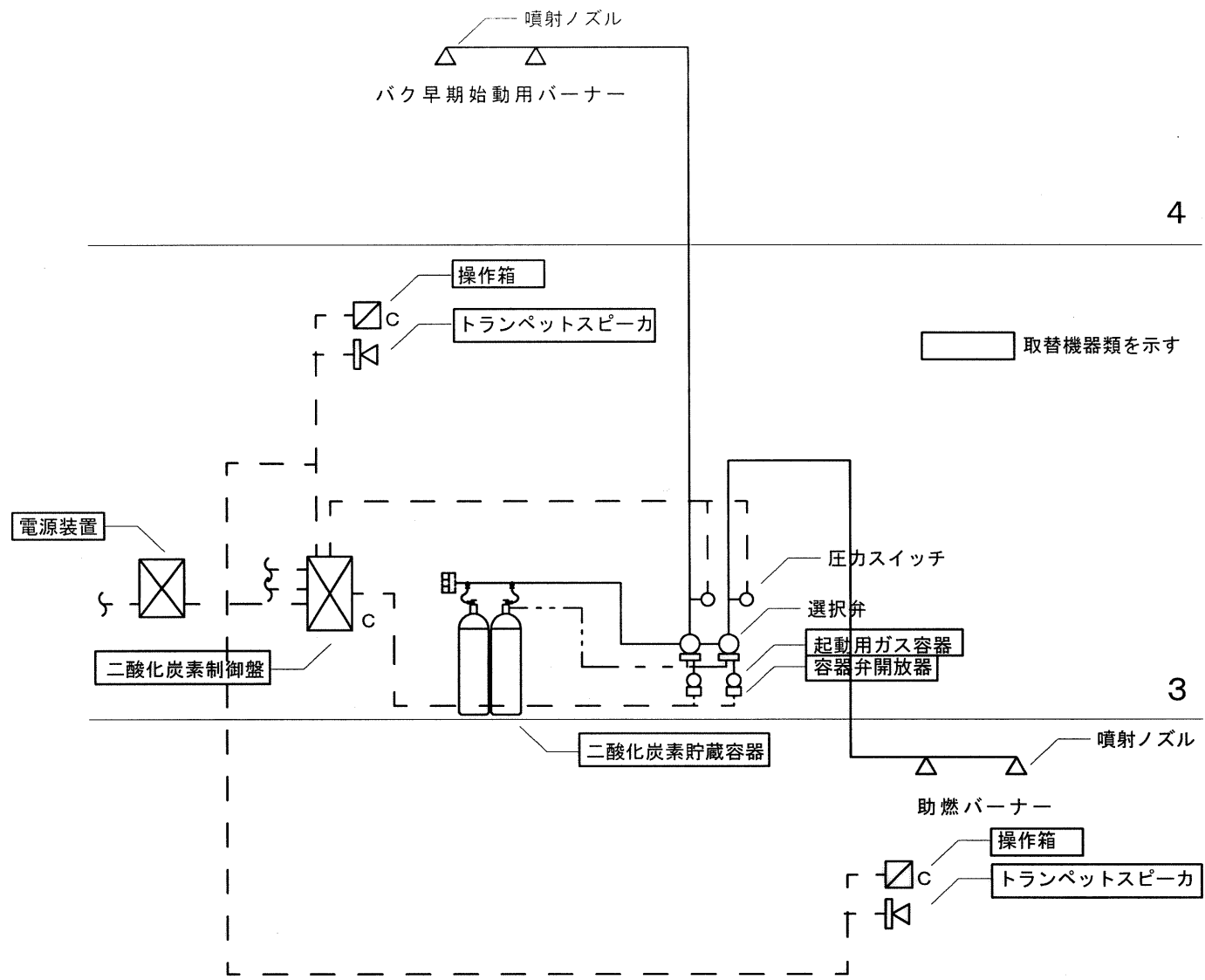
- II. 工事仕様
1. 共通仕様
- 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書（機械設備工編 平成22年版）及び公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工編平成22年版）、同章特記設備・環境課監修標準図（機械設備工編平成22年版）による。
- (1) 地元企業及び地場製品の活用
- 本工事請負人は、地元企業及び地場製品の積極的な活用に努める。
- (2) 疑義に対する協議等
- 設計図書に定められた内容に疑義が生じたり、現場の納まりや他の工事との取合いの関係で、設計図書によることが困難又は不都合な場合が生じたときは、監督員と協議する。
2. 一般共通事項
- (1) 監理（主任）技術者
- 請負者は、監理技術者及び主任技術者を建設業法により定め、工事現場内において工事名・工期・写真・所属会社名及び証明印の入った名札を着用するものとする。
- (2) 建築材料等
- 建築材料の製造所、製品及び施工業者などは、特記されたもの又は同等のものとする。ただし、同等とする場合は、監督員の承諾を受ける。
- (3) 発生材の処理
- すべて構外に搬出し、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」、「再資源の利用の促進に関する法律」、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」その他関係法令によるほか、建設廃棄物処理方針に基づき適正に処理する。
- 本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物処理税が課税されるので適正に処理する。なお、本工事では広島県産業廃棄物処理相当額を見込んでいる。
- 本工事は、建設副産物情報交換システム（財）日本建設情報総合センターの登録対象工事であり、請負業者は施工計画時、工事完了時及び登録情報の変更が生じた場合は速やかに当該システムにデータの入力を行うものとする。
- また、再資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書について、当該システムにより作成を行い、施工計画書に添付すること。工事完了時には再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を提出する。なお、これにより難しい場合は、監督員と協議する。
- (4) 工事写真
- 着工前・施工中・完成時、サービス板カーラ-A4製3本、1部提出
- (5) 完成時の提出図書
- 完成図書等→器具等の完成図及び保全に関する資料・・・1部、その他、監督員の指示するもの。
竣工図を建築図電子ファイルシステム契約業者へ入力依頼 一式
- (6) 安全対策
- 施工に際しては、関係法令を遵守し工事現場内の安全を要する。別契約の施工上密接に関連する工事については、監督職員の調整に協力し、当該工事関係者と工事中の安全に十分注意し施工する。
- (7) その他
- ・工事中は養生を十分に行ない、既存工作物を破損した場合は請負者の責任において補修・復元する。
・施工に当たり、監督員が指示するものを事前に提出する。

- 施 工 内 容 の 詳 細
- 1) 二酸化炭素消火設備の改修 一式
- 二酸化炭素貯蔵容器・起動用容器及び制御盤の取替 一式
- 制御盤廻りの配管配線の布設替え 一式
- (注記)： 工事に伴い関係法令による諸手続き及び費用は全て、本工事に含む。
： 本設備は、ニッタン製で構成されているものの一部の改修である。

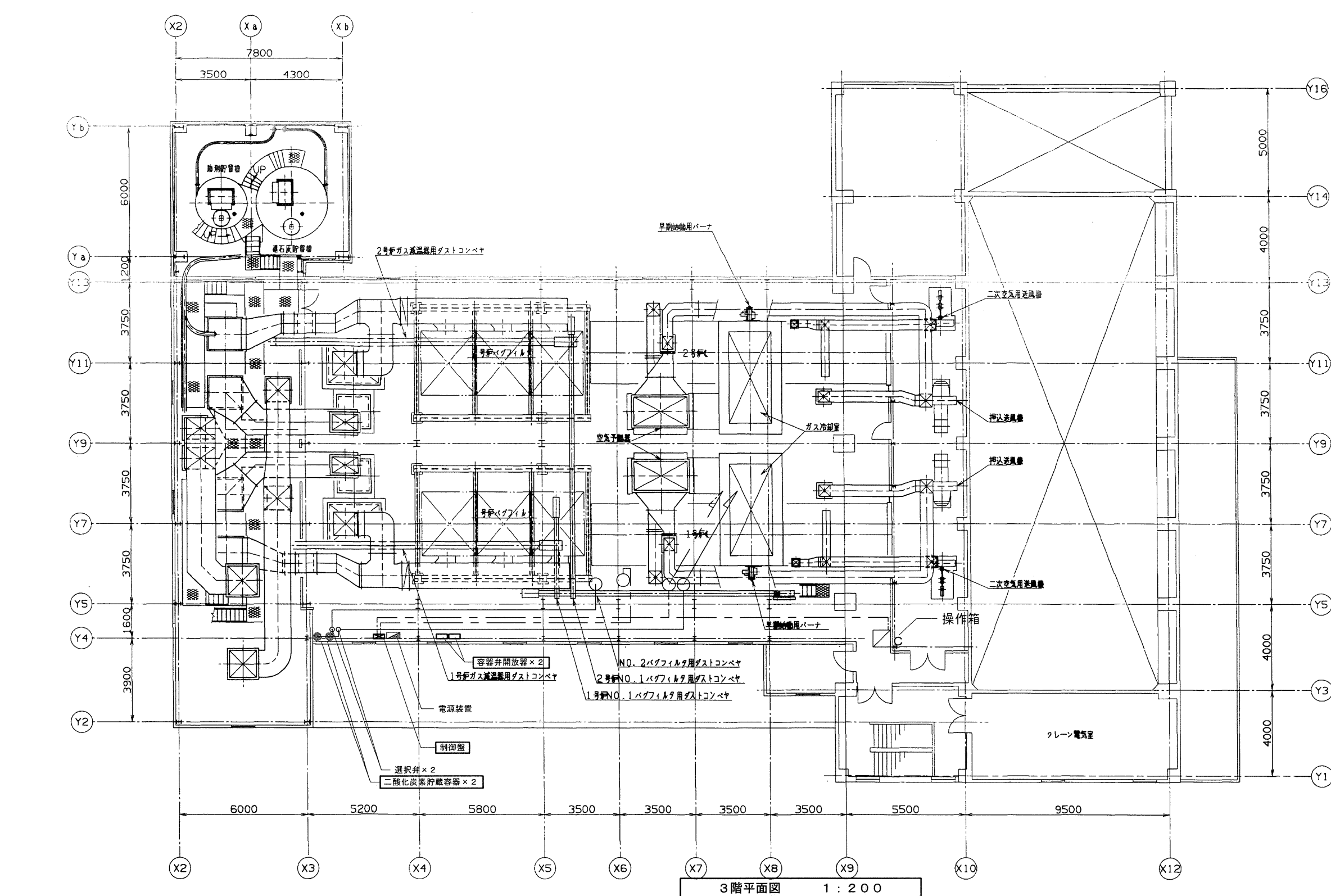


機器仕様一覧			
機 器 名	仕 様 ・ 規 格	数 量	
二酸化炭素貯蔵容器	G-15 45kg/68L	2	本
起動用ガス容器	0.65kg/1L	2	本
容器弁開放器	GNC-E M-1 (ニッタン) 同等品 圧力スイッチは再使用	2	個
制 御 盤	5CA-3L (ニッタン) 同等品 既存制御盤：GH-M-3L サイレン出力端子付 (3個)	1	面
操 作 箱	閉止弁対応 露出型 (手動型)	2	個
トランペットスピーカ	5W 104dB	2	個
電 源 装 置	NI-cd型 3.5Ah DC24V 3A	1	面
圧力スイッチ	既設再使用 (ニッタン6PS-1、NPS-1A)	(各1個)	
選 択 弁	既設再使用 (GS25、GS20)	(各1個)	
噴射ノズル	既設再使用	(8個)	

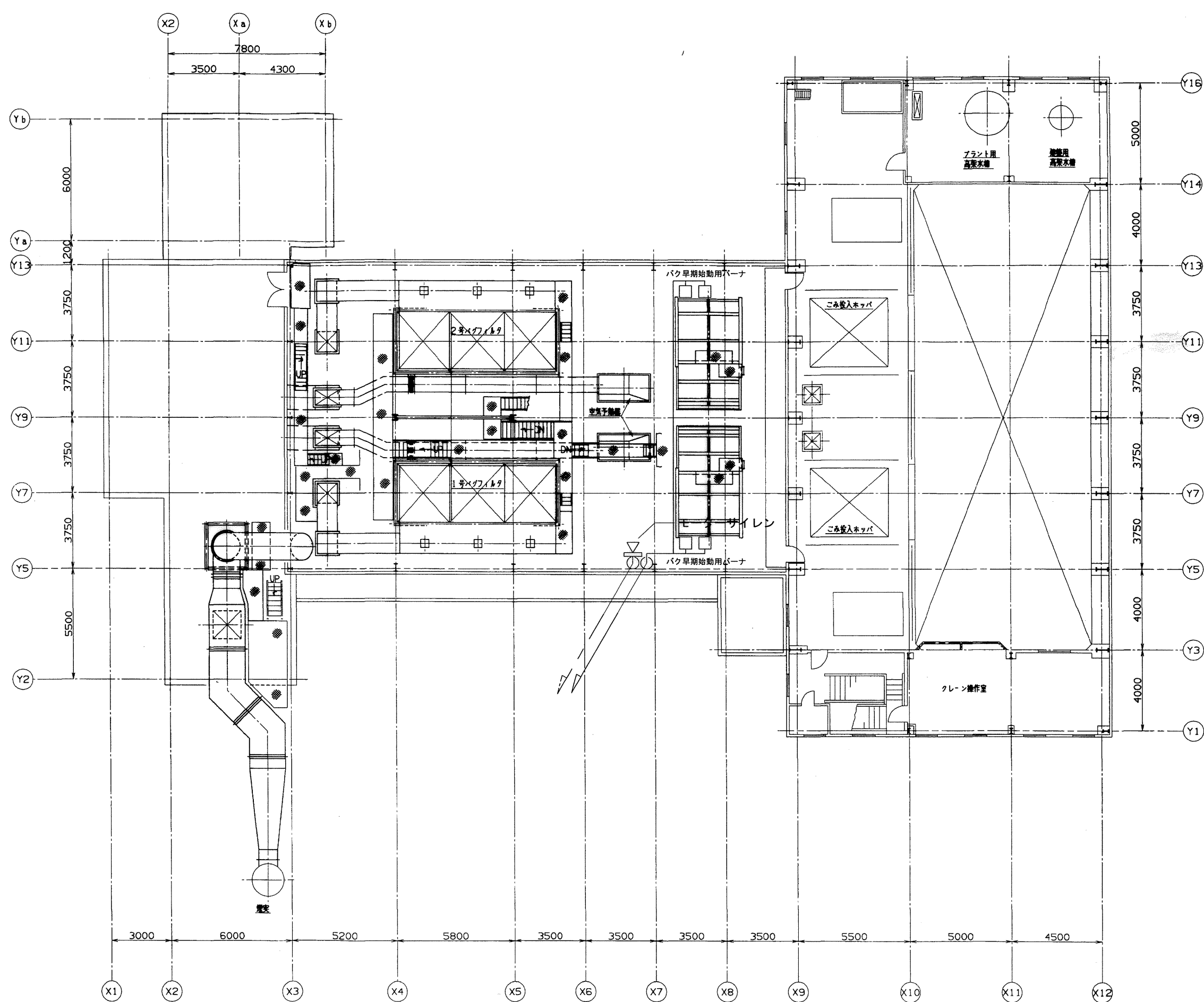
※ 配管有設置に必要な資材：CPC-25 (露出・塗装)、HP1.2-8P・10P、プルボックス等



2階平面図 1:200



3階平面図 1:200



4階平面図 1:200

施工：吉川管工組

建 工 図

工 事 名	福山市西部清掃工場二酸化炭素消火設備改修工事			図 面 N O .
	図面名称	附近見取図 系統図 縮尺1:200	2011年11月	
主 務 課 員 第2担当次長 課長補佐 設備課長 建築部長				1
				1

(仮称) 福山市西部ストックヤード建設工事

図面目録 表紙共 14葉			
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
意匠-01	図面目録	構造-01	鉄筋工事仕様書 No.-01
意匠-02	建築工事特記仕様書 No.-01	構造-02	鉄筋工事仕様書 No.-02
意匠-03	建築工事特記仕様書 No.-02	構造-03	鉄骨工事仕様書
意匠-04	建築工事特記仕様書 No.-03	構造-04	基礎伏図, 小屋伏図, 基礎詳細図, 部材リスト
意匠-05	附近見取図, 面積表, 概要書	構造-05	鉄骨詳細図, 軸組図
意匠-06	平面図, 立面図, 断面図		
意匠-07	矩計詳細図		
意匠-08	詳細図		

[illegible]



附近見取図 NOSC



▼印部 福山市西部ストックヤード建設申請地：広島県福山市赤坂町大字赤坂521番地

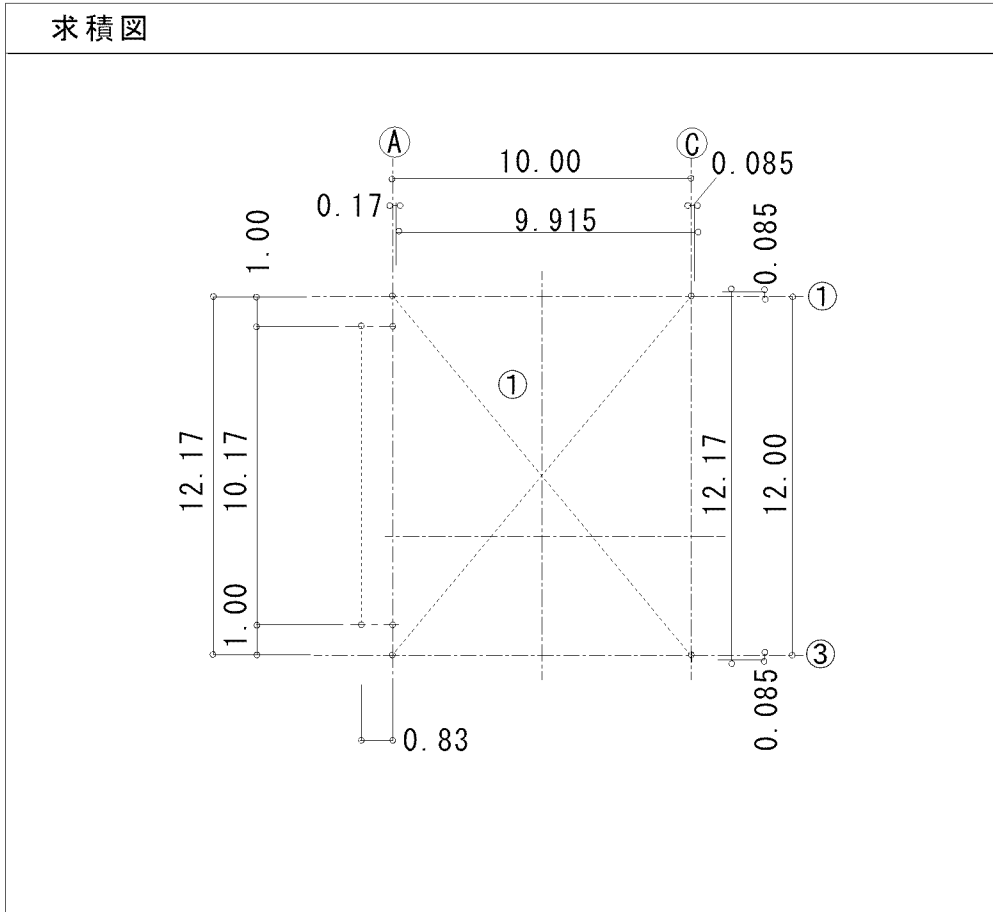
計画概要	
工事名称：	（仮称）福山市西部ストックヤード建設工事
建築主	広島県福山市東桜町3番5号 福山市市長 羽田 皓

敷地概要	
地名地番	広島県福山市赤坂町大字赤坂521番地
敷地面積	18,476.40 m ²
都市計画区域	市街化調整区域
防火地域	指定なし
指定建ぺい率	70%
指定容積率	200%
日影規制	指定なし
その他	

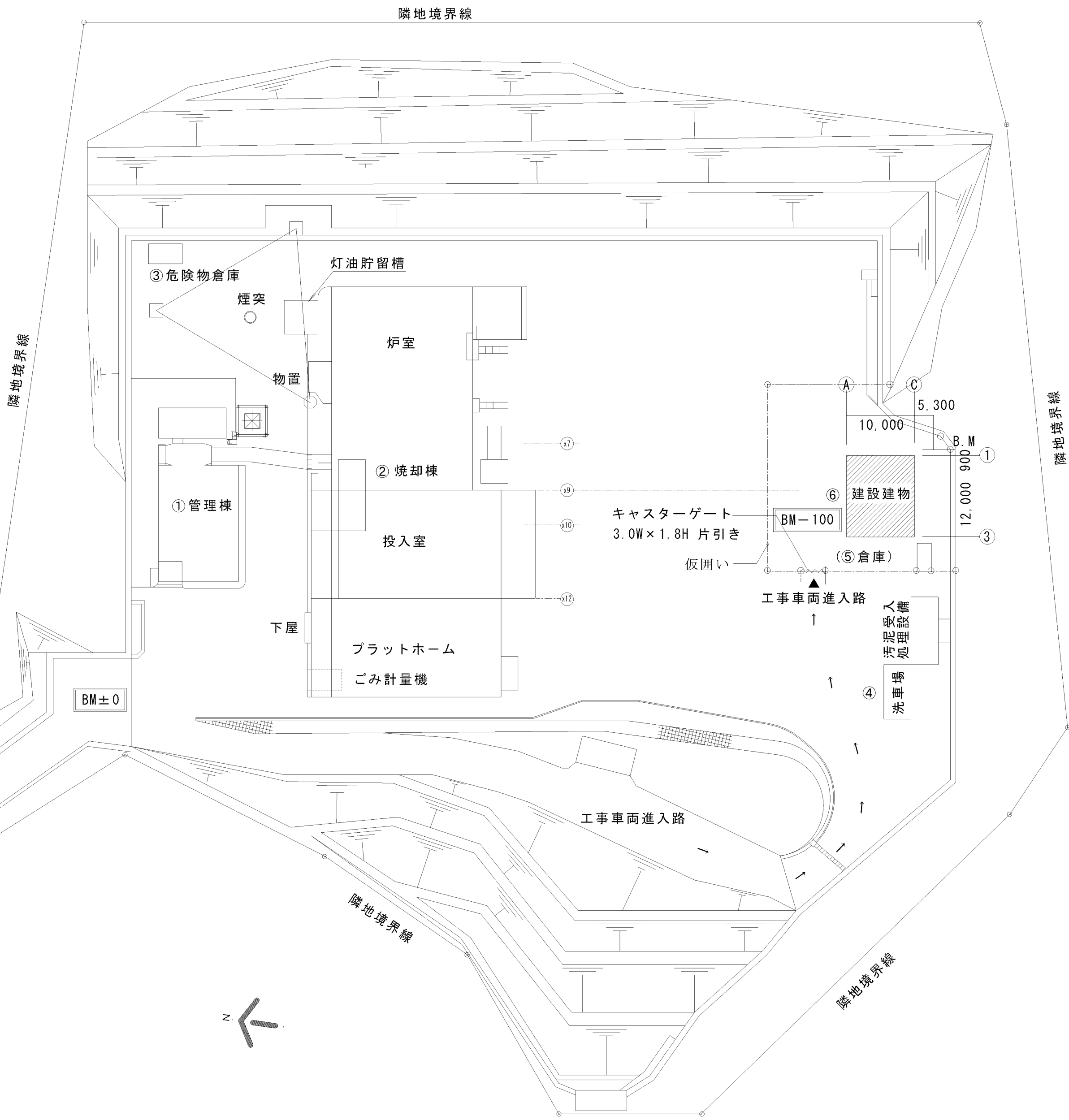
建築概要	
工事の種類	増築
主要用途	ストックヤード
構 造	鉄骨造
階 数	平家建て
最高高さ	6.05 m
軒高さ	5.60 m
建築面積	120.67 m ²
床 面 積	120.67 m ²
その他	

床面積計算表	
①	9.915 × 12.17 = 120.66555 ≒ 120.67 m ²

建築面積計算表	
	120.67m ²



建物面積一覧表					
建物番号	建物名	構造	階数	建築面積 m ²	床面積 m ²
①	管理棟	RC	2	319.80	619.48
②	焼却棟	SRC	4	1,660.99	3,030.46
③	危険物倉庫	CB	1	15.10	15.10
④	洗車場	S	1	38.84	38.84
(⑤)	(倉 庫)	(S)	(1)	(8.77)	(8.77)
途中計				2,034.73	3,703.88
⑥	申請建物	S	1	120.67	120.67
合 計				2,155.40 m ²	3,824.55 m ²
凡 例					
SRC 鉄骨鉄筋コンクリート造				敷地面積 m ²	18,476.40 m ²
RC 鉄筋コンクリート造				建ぺい率 % (70%)	11.67 %
S 鉄骨造				容 積 率 % (200%)	20.70 %
CB コンクリートブロック組積造					



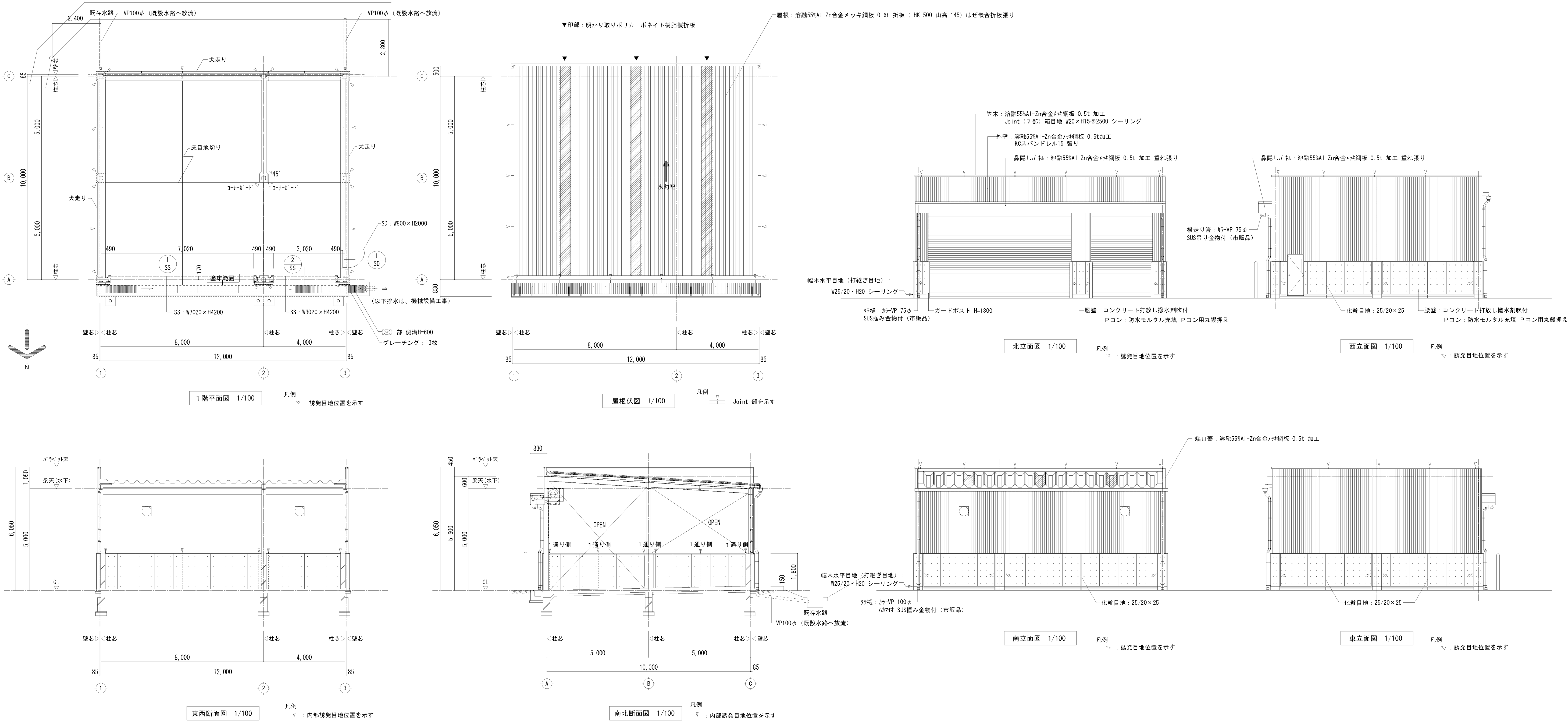
配 置 図 S=1:500

注 記	福山市建設局建築部営繕課			指印	工事名称： (仮称) 福山市西部ストックヤード建設工事	 福 山 市 建 設 局 建 築 部 営 繕 課	主 務	課 員	次 長	課長補佐	営繕課長	建築部長	■設計 □監理 □調査	〒720-2104 有限 会社 菅江 TEL 084-962-6590	広島県福山市神辺町宇連上557番地7号 広島県 倉橋 09(1)第3938号 1級建築士 第87382 江 草 一行	図面名称： 附近見取図・配置図・概要書 縮尺 1/500・NOSC	設計 H24.10	図番 No.-05
	一級建築士 第236918号 波邊 桂司																訂正	

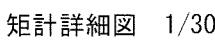
外部仕上表	撥水剤は、外装用浸透型撥水剤「ケミストップDM-RW浸透型」同等品とする。				
犬走り	コンクリート金鎖直押え 目地棒 W25/20・H25 目地切仕上（図示）、先端面木納め補造鉄筋（図示）	外部開口部	スチール製扉、スチール製一般重量電動シャッター、換気取付用枠（共に周囲シーリング）		
幅 木	GL+200まで：合板型枠コンクリート打放し（柱際部：誘発目地、外部側：シーリング W25/20・H20）、撥水剤吹付幅木水平打継ぎ目地：シーリング W25/20・H20				
外 壁	GL+1800まで：合板型枠コンクリート打放し（柱際部：誘発目地、外部側：シーリングW25/20・H20）、撥水剤吹付柱出隅・腰壁先端面木納め Pコン部：防水モルタル充填 Pコン用丸縁押え、撥水剤吹付 型枠目違い部：ケレン処理、撥水剤吹付 GL+1800以上：溶融55%Al-Zn合金メッキ鋼板 0.5t加工 KCスバンドレール15張り	軒 樋	屋根：硬質カラー塩化ビニル製 前高折板用150型（SUS受金物共） 底：硬質カラー塩化ビニル製 前高折板用120型（SUS受金物共）		
庇	溶融55%Al-Zn合金メッキ鋼板 0.5t 折板葺き（ルーフデッキ 山高 88）裏面：折板表わし	縦 樋	屋根：カラーVP 100φ、握み金物：SUS（市販品）φ1100、下部ハカマ付 底：カラーVP 75φ、握み金物：SUS（市販品）φ1100（横走り管共）、下部ハカマ付 ガードポスト：STK 139.8φ×6.6t H=1800 垂鉛メッキ処理の後、SOP-2回塗り 北面：現場打ちコンクリート側溝及び溜枡 W=300（水勾配：モルタル金鎖） スチール製溶融垂鉛メッキ グレーチング蓋（細目、ノンスリップ、T-20）打込み受枠共		
屋 根	溶融55%Al-Zn合金メッキ鋼板 0.6t 折板（HK-500 山高 145）はざ嵌合折板張り 明かり取りポリカーボネイト樹脂製折板（図示3列）国交省認定 DW0075 HK-500 山高145 用1.5t-11m物葺き 裏面：発泡ポリエチレンベフ 4.0t（屋内側のみ、屋外側：折板表わし） 笠木：溶融55%Al-Zn合金メッキ鋼板 0.5t 加工 出隅役物-L300、Joint部-箱目地 W20×H15 加工、シーリング W20×H15、直物-L2500	備 考			

内部仕上表	撥水剤は、外装用浸透型撥水剤「ケミストップDM-RW浸透型」同等品とする。				
部 位	床	幅 木	腰 壁	天 井	備 考
ストックヤード	土間コンクリート 200t 金鎖直押え、目地カッター5t+50H切り ②（図示）メチシール充填の後、エポキシ樹脂系防塵塗り床 「ケミクリートE 防滑工法 1.0t」同等以上	—	GL+1800まで：合板型枠コンクリート打放しの上、 壁ガード鉄板：SPHC-9t-鎖止め 2回塗り 誘発目地（図示）（シーリングなし） 天端面木納め GL+1800以上：外壁材及び鉄骨躯体・胴縁表わし	屋根材及び鉄骨躯体・母屋表わし	2通り×B通り柱型出隅：市販コーナーガード打付

建具表 1/100					
記号・名称	①SD 片開きスチールフラッシュドア	①SS 一般重量 電動スチールシャッター	②SS 一般重量 電動スチールシャッター		
姿 図					
	1FL▽				
場所	数量	西面	1ヶ所	北面	1ヶ所
仕上	見込	スチール 電気垂鉛メッキ	1〇〇	スチール部：電気垂鉛メッキ（JIS H 8641）、スラット：A1耐風形スラット1.6t 註）スラットの品番は「E和シャッター」を参照	
硝 子	網入型板ガラス 6.8t				
金 物	ドアチェック、丁番、レバーハンドル錠 シリンダー本締り錠				
備 考	ステンレス製宙掘 1.5t HL				
		註-1）回転灯は別途工事（電気設備工事）		註-2）三方枠：PL-2.3加工、補強アングル・ガイドレール工事を含む。（共に、電気垂鉛メッキ仕上）	

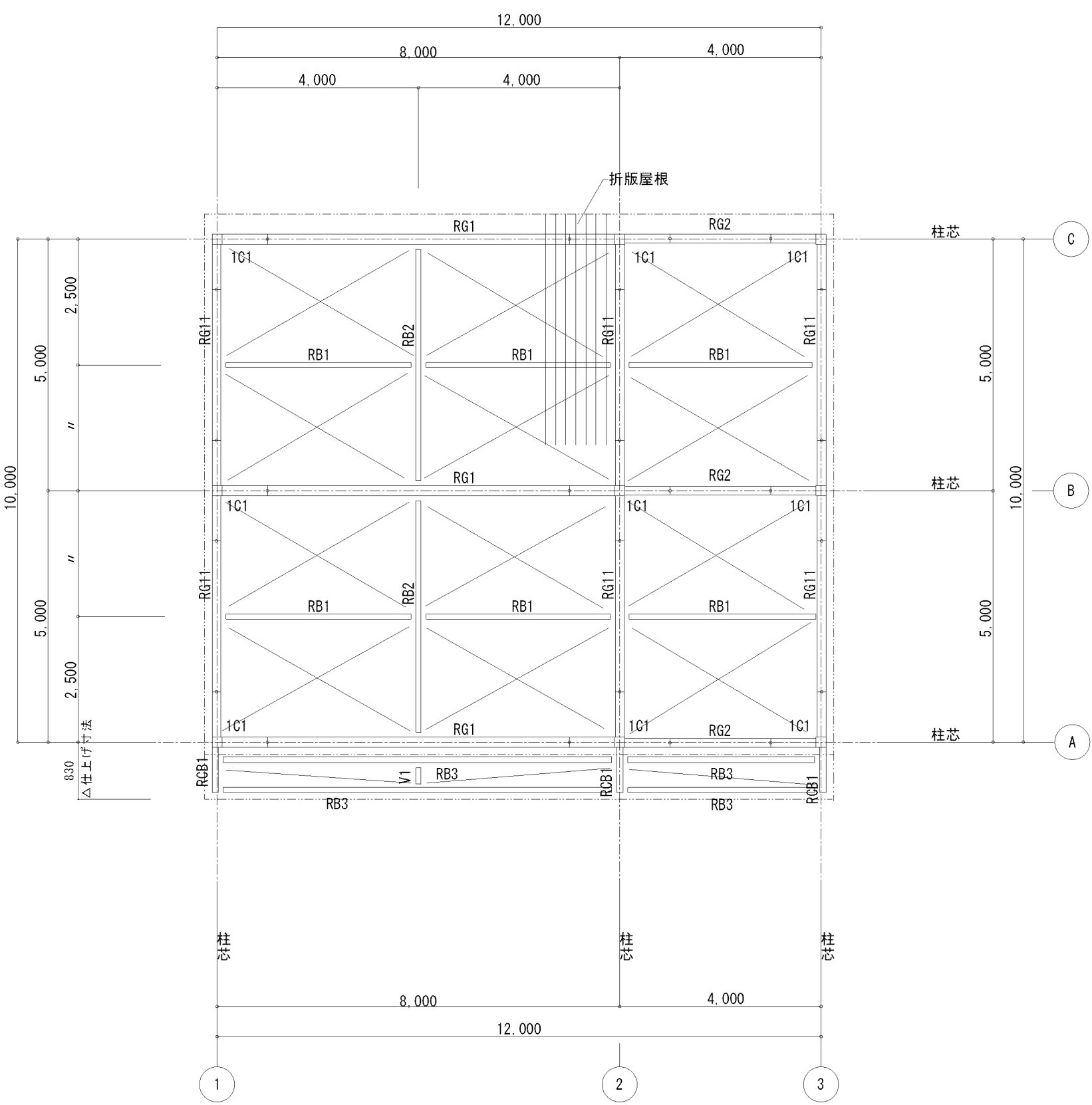


註 記	① 鋼製建具以外の鉄部は全て（外部・内部共）JIS H8641 の溶融亜鉛メッキとする。	福山市建設局建築部営繕課 一級建築士 第236918号 渡邊 桂司	捺印	工事名称： （仮称）福山市西部ストックヤード建設工事		主 務	課 員	次 長	課長補佐	営繕課長	建築部長	■設計	〒720-2104	広島県福山市神辺町千通上267番地7号	図面名称： 仕上表、平面図、立面図、断面図 建具表	設計 H24.10	図面番号 No.-06
	② 鋼製建具（一般重量電動シャッターを含む）の亜鉛メッキは JIS H8610 の電気亜鉛メッキとする。											訂正					
	③ ☐ 印部、換気扇（別途電気設備工事）取り付付枠2箇所、本工事とする。											縮尺 1/50, 1/100					
	④ ☐ 印部、シーリング W25×H20 打設																



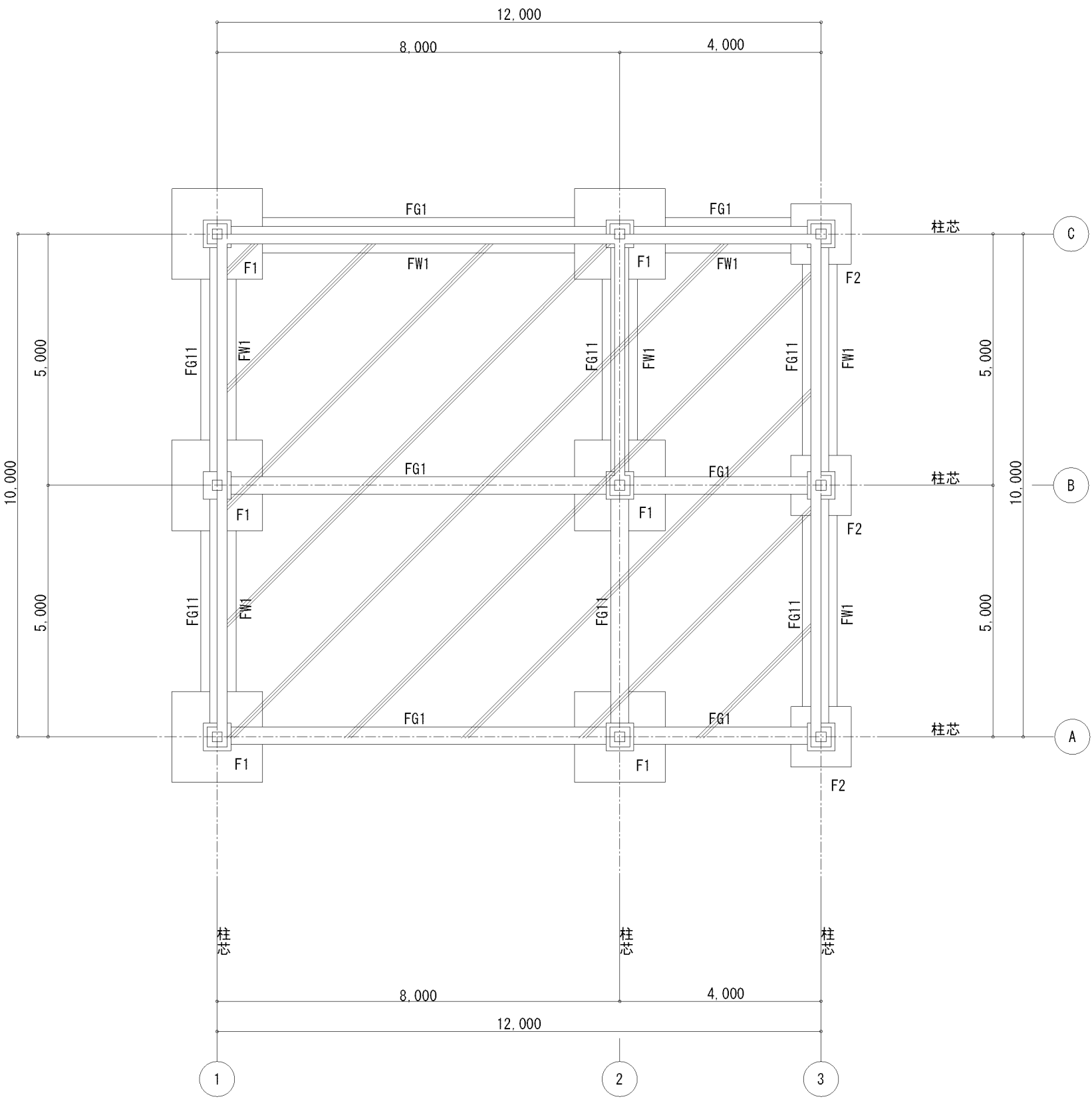
註 記	① 鋼製建具以外の鉄部は全て（外部・内部共）JIS H8641 の溶融亜鉛メッキとする。	福山市建設局建築部営繕課 一級建築士 第236918号 渡邊 桂司	捺印	工事名称： （仮称）福山市西部ストックヤード建設工事	 福山市建設局建築部営繕課	主務	課員	次長	課長補佐	営繕課長	建築部長	■設計 〒720-2104 広島県福山市神辺町下津上2677番地1号 株式会社 荅江 広島県 登録 09 (1) 第3933号 TEL 084-962-4590 1級建築士 第87282 江草 一行	図面名称： 短計詳細図 縮尺 1/30	設計 H24.10 訂正	No.-07
	② 鋼製建具（一般重量電動シャッターを含む）の亜鉛メッキは JIS H8610 の電気亜鉛メッキとする。														

D-1	屋根（水上）＋パラペット	1/10	D-2	屋根（軒先）	1/10	D-3	屋根（妻面）＋パラペット	1/10	D-4	壁ガード鉄板 （※亜鉛メッキ処理は行わない。）	1/10	D-5	庇廻り	1/10			
D-6	外壁	1/10	D-7	外壁サッシ廻り	1/10	D-8	外壁コーナー金物	1/5									
D-9	誘発目地、化粧目地	1/3、1/10	D-10	コーナーガード	1/2	D-11	ガードポスト	1/20	D-12	換気扇取付枠	1/10						
註 記			① 鋼製建具以外の鉄部は全て（外部・内部共）JIS H8641 の溶融亜鉛メッキとする。 ② 鋼製建具の亜鉛メッキは JIS H8610 の電気亜鉛メッキとする。 ③ △印部は、全て「弾性コーキング」打設。			福山市建設局建築部営繕課 一級建築士 第236918号 渡邊 桂司			 福山市建設局建築部営繕課			主務 課員 次長 課長補佐 営繕課長 建築部長 〒720-2104 広島県福山市神辺町宇道上267番地7号 営業所 吉江 忠典 倉録 09(11)第3938号 TEL 084-902-4990 1 級建築士 第81282 江 幸 一行			図面名称： 雑詳細図 縮尺 1/2、1/5、1/10、1/20、1/50 設計 H24.10 訂正 No.~08		



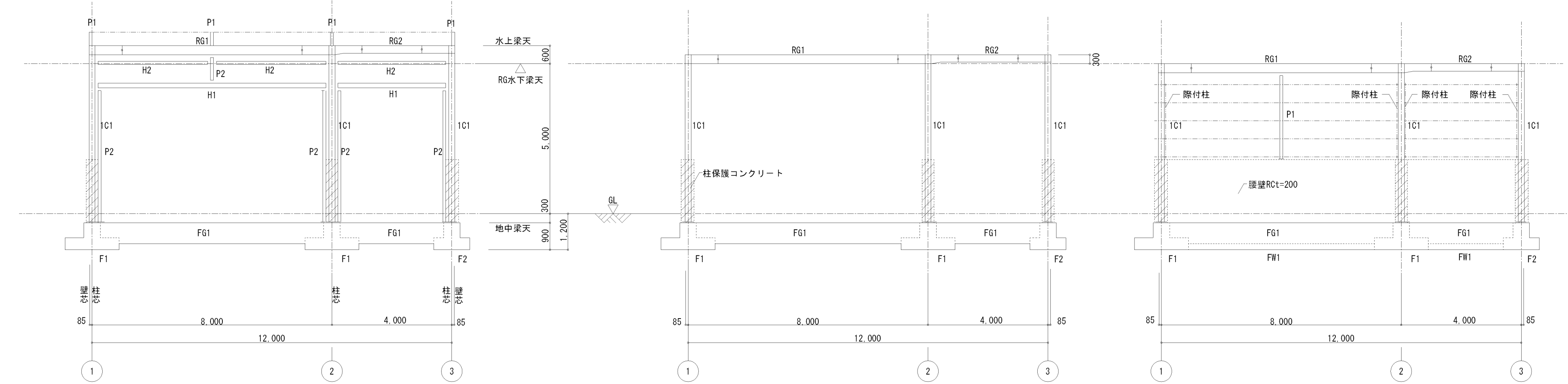
R 階 伏 図 1 : 100

- 現場継手位置を示し柱芯より1,000とする
- 屋根面ブレースはM16ターンバックル締めとする
- 折板受小梁は一般梁 $t=50$ とする



基 礎 伏 図 1 : 100

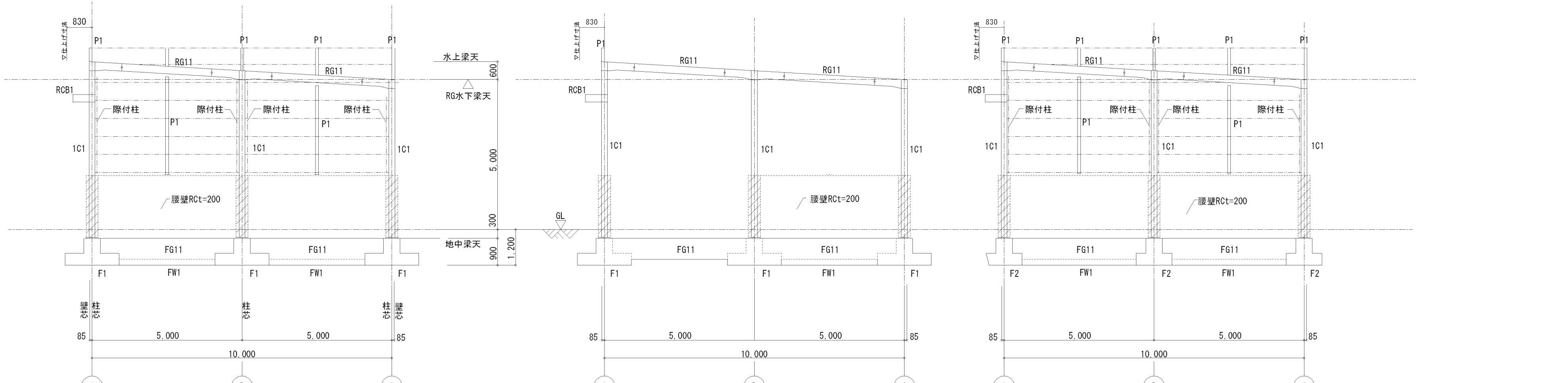
- 土間コンクリート $t=100$ を示す
- 地中梁はGL-300とする
- 基礎底はGL-1,200とする



A通軸組図 1:100

B通軸組図 1:100

C通軸組図 1:100



1通軸組図 1:100

2通軸組図 1:100

3通軸組図 1:100

部 材 リ ス ト ※ ボルトは令67条-2 (縁端距離) ・令68条 (ボルト孔) の規定に適合 大梁段差が150以下の場合はハンチ付とする

名 称	部 材	フランジ継手	ウェーブ継手	備 考
IC1	$\square -200 \cdot 200 \cdot 12$		STKR400	
P1	H-100 $\cdot 100 \cdot 6 \cdot 8$		GPL-9 HTB2-M16	
P2	H-200 $\cdot 100 \cdot 5.5 \cdot 8$		同上	
RG1	H-294 $\cdot 200 \cdot 8 \cdot 12$	外 P L-9 $\cdot 195 \cdot 405$ H T B6-M20 内 2 P L-9 $\cdot 70 \cdot 525$	2 P L-9 $\cdot 165 \cdot 200$ H T B3-M20	
RG2 , RG11	H-244 $\cdot 175 \cdot 7 \cdot 11$	外 P L-9 $\cdot 170 \cdot 405$ H T B6-M20 内 2 P L-9 $\cdot 65 \cdot 405$	2 P L-9 $\cdot 165 \cdot 140$ H T B2-M20	
RB1 , RB2 , RB3	H-200 $\cdot 100 \cdot 5.5 \cdot 8$		GPL-9 HTB2-M16	外端の大梁取合は GPL-9 HTB4-M16
RCB1	H-250 $\cdot 125 \cdot 6 \cdot 9$			
V1	H-150 $\cdot 75 \cdot 5 \cdot 7$		GPL-9 HTB2-M16	
H1	H-194 $\cdot 150 \cdot 6 \cdot 9$		同上	横使い
H2	H-200 $\cdot 100 \cdot 5.5 \cdot 8$		同上	同上
横前線及び際付柱 (横間線受付)	C-100 $\cdot 50 \cdot 20 \cdot 3.2$			ネコL-125 $\cdot 75 \cdot 7$ 2-M12

構 造 概 要

コンクリート $F_c=21 \text{ N/MM}^2$
鉄 骨 S T K R 400 (柱) S S 400 (梁)
鉄 筋 S N 490 C (ダイヤフラム)
S D 345 (D19以上) S D 295 (D16以下)
ボールド 溶融亜鉛メッキ H T B F 8 T
長期地耐力 $R=50 \text{ K N/M}^2$
※ 鉄骨部は全て J I S - H 8641 の溶融亜鉛メッキとする

柱 脚 リ ス ト 1 : 30

名 称	IC1	P1	P2
形 状 寸 法			
部 材	$\square -200 \cdot 200 \cdot 12$	H-100 $\cdot 100 \cdot 6 \cdot 8$	H-200 $\cdot 100 \cdot 5.5 \cdot 8$
B . P L A T E	PL-360 $\cdot 360 \cdot 36$	PL-12 $\cdot 120 \cdot 200$	PL-12 $\cdot 200 \cdot 250$
A . B O L T	4-M36	2-M16 L=500 ダブルナット締め	同左
R . P L A T E			
備 考	ISベース S201	SS400 SNR400 腰壁に定着	同左 地中梁に定着

柱 型 リ ス ト 1 : 30

名 称	IC1	柱保護コンクリート
断 面		
主 筋	12-D19	4-D13
フープ	D13@150	D10@200

